

# FUJITSU Network SR-M メッセージ集

---

---

---

---

V02

---

# はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
無線LANを使用した安全なネットワークを構築するために、本装置をご利用ください。

2010年 4月初版

2013年 7月第2版

2014年 8月第3版

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。  
従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。  
Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。  
Copyright FUJITSU LIMITED 2010 - 2014

---

# 本書の構成と使いかた

本書は、本装置のシステムログメッセージについて説明しています。  
また、CD-ROMの中のREADME ファイルには大切な情報が記載されていますので、併せてお読みください。

## 本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。  
本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。  
ネットワーク設定を初めて行う方でも「機能説明書」に分かりやすく記載していますので、安心してお読みいただけます。

## 本書の構成

本書では、システムログメッセージを説明しています。

## システムログの形式について

---

show logging syslog コマンドで表示した場合、システムログは以下の形式で表示されます。

```
<date> <host> <machine> : <message>
```

<date>	日時が表示されます。
<host>	sysname コマンドで設定したホスト名が表示されます。ホスト名を設定していない場合は IP アドレスが表示されます。IP アドレスを何も設定していない場合は、"127.0.0.1"が表示されます。
<machine>	機種名が表示されます。
<message>	メッセージ本文が表示されます。

なお、syslog server コマンドで指定した SYSLOG サーバに送信するシステムログメッセージは、<message>の部分のみとなります。SYSLOG サーバで、<machine>の部分は表示されません。

<date> および <host> の部分の表示は、SYSLOG サーバの機能によります。

## マークについて

---

【メッセージ】	メッセージを記載しています。
【プライオリティ】	システムログのレベルを記載しています。
【意味】	各メッセージの意味を記載しています。
【パラメタの意味】	各パラメタの意味を記載しています。

## 本書における商標の表記について

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Netscape は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。

UNIX は、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## 製品名の略称について

本書で使用している製品名は、以下のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
Microsoft® Windows® XP Professional operating system	Windows XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server 2003
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Web Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition for Itanium-based systems	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter x64 Edition	
Microsoft® Windows Vista® Ultimate operating system	Windows Vista
Microsoft® Windows Vista® Business operating system	
Microsoft® Windows Vista® Home Premium operating system	
Microsoft® Windows Vista® Home Basic operating system	
Microsoft® Windows Vista® Enterprise operating system	
Microsoft® Windows® 7 64bit Home Premium	Windows 7
Microsoft® Windows® 7 32bit Professional	

---

## 本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
SR-M20AP1 ご利用にあたって	SR-M20AP1の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AP2 ご利用にあたって	SR-M20AP2の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AC1 ご利用にあたって	SR-M20AC1の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SR-M20AC2 ご利用にあたって	SR-M20AC2の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
機能説明書	本装置の便利な機能について説明しています。
トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
メッセージ集（本書）	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
仕様一覧	本装置のハード／ソフトウェア仕様とMIB/Trap一覧を説明しています。
コマンドユーザズガイド	コマンドを使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
コマンド設定事例集	コマンドを使用した、基本的な接続形態または機能の活用方法を説明しています。
コマンドリファレンス	コマンドの項目やパラメタの詳細な情報を説明しています。
Webユーザズガイド	Web画面を使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
Webリファレンス	Web画面の項目の詳細な情報を説明しています。

---

# 目次

第 1 章	システムログ情報一覧	12
1.1	システムのメッセージ	13
1.1.1	システム起動	13
1.2	構成定義矛盾のメッセージ	14
1.2.1	ether コマンド	14
1.2.2	ieee80211, wlan コマンド	16
1.2.3	vlan コマンド	28
1.2.4	lan コマンド	29
1.2.5	ether type backup, backup コマンド	29
1.2.6	vlan forward コマンド	30
1.2.7	スタティック ARP 無効	31
1.2.8	不当な SNMP エージェントアドレスの設定	31
1.2.9	IEEE802.1X 認証 (AAA グループ ID 定義異常)	32
1.2.10	IEEE802.1X 認証 (VLAN 定義)	32
1.2.11	IEEE802.1X 認証 (認証定義不足)	33
1.2.12	IEEE802.1X 認証 (認証定義無効)	33
1.2.13	MAC アドレス認証 (AAA グループ ID 定義異常)	33
1.2.14	ether macauth authenticated-mac コマンド, wlan macauth authenticated-mac コマンド	34
1.2.15	ACL(MAC 異常)	35
1.2.16	ACL(IP を無視)	36
1.2.17	ACL(TCP を無視)	36
1.2.18	ACL(UDP を無視)	36
1.2.19	ACL(ICMP を無視)	37
1.2.20	ACL(定義存在せず)	37
1.2.21	ACL(定義無効)	38
1.2.22	無線 LAN 設定での誤りを検知	38
1.2.23	アドレス重複	45
1.2.24	nodemanager node address コマンド	45
1.2.25	nodemanager wlan scan unmanaged コマンド	45
1.3	ルーティングマネージャのメッセージ	47
1.3.1	IP アドレスの割り当て	47
1.3.2	IP アドレスの重複	47
1.4	通信関連のメッセージ	48
1.4.1	物理ポートのリンクアップ	48
1.4.2	物理ポートのリンクダウン	48
1.4.3	物理ポートの閉塞状態への移行	48
1.4.4	論理ポートのリンクアップ	49
1.4.5	論理ポートのリンクダウン	49
1.4.6	バックアップポートの状態遷移	50

1.4.7	リンクダウンリレー機能による閉塞	50
1.5	無線 LAN 関連のメッセージ	53
1.5.1	レーダ検出	53
1.5.2	運用チャンネル変更	53
1.5.3	全チャンネル利用不可	54
1.5.4	利用不可チャンネル復旧	54
1.5.5	無線 LAN インタフェースの閉塞状態への移行	54
1.5.6	認証サーバ使用不可による無線 LAN 無効化	55
1.5.7	認証サーバ使用不可による無線 LAN 有効化	55
1.5.8	認証サーバ使用可能による無線 LAN 有効化	56
1.5.9	認証サーバ使用可能による無線 LAN 無効化	56
1.5.10	認証サーバ使用可能による復旧待ち	57
1.5.11	認証サーバ使用不可による復旧待ち解除	57
1.6	無線 LAN アクセスポイント関連のメッセージ	58
1.6.1	無線 LAN アクセスポイントの同期	58
1.6.2	無線 LAN 端末の接続	59
1.6.3	無線 LAN 端末の切断	59
1.6.4	送信帯域幅変更	61
1.6.5	BSS 開始不可	61
1.6.6	無変調キャリア要因によるノイズ検出	62
1.6.7	Beacon 送信不可によるノイズ検出	62
1.6.8	ノイズ検出による運用チャンネル変更	63
1.6.9	WPA(MIC エラー検出)	63
1.6.10	WPA(60 秒間に 2 回以上の MIC エラー検出)	64
1.6.11	WPA(受信 EAPOL-Key の異常検出)	64
1.6.12	WPA(受信 EAPOL-Key の MIC 異常検出)	65
1.6.13	WPA(受信 EAPOL-Key Request の MIC 異常検出)	65
1.6.14	WPA(受信 EAPOL-Key のシーケンス番号が期待値外)	66
1.6.15	WPA(受信 EAPOL-Key Request のシーケンス番号が期待値以下)	66
1.6.16	WPA(PTK/GTK 鍵交換リトライオーバー)	67
1.6.17	WPA(4 way handshake メッセージ受信エラー)	67
1.6.18	WPA(プロトコルパラメタ不一致)	68
1.6.19	WPA(認証サーバからの通知情報異常による認証失敗)	68
1.7	無線 LAN 端末関連のメッセージ	70
1.7.1	IEEE802.11 認証失敗	70
1.7.2	接続成功	72
1.7.3	接続失敗	73
1.7.4	切断	74
1.7.5	送信チャンネル幅変更	75
1.7.6	運用帯域幅変更	76
1.7.7	ビーコン喪失	77
1.7.8	周辺アクセスポイント検出の開始	77
1.7.9	無線 LAN 中継機能でのノード検出	78
1.7.10	無線 LAN 中継機能でのノード情報解放	78
1.7.11	デジタル証明書の有効期間終了警告	79
1.7.12	TKIP 暗号での MIC エラー検出	79
1.7.13	WPA 関連	80
1.7.14	ローミング関連	89
1.7.15	IEEE802.1X 認証関連	91
1.8	セキュリティメッセージ	92



1.8.1	ProxyDNS による DNS 要求破棄	92
1.8.2	ProxyDNS による unicode DNS 要求の破棄	92
1.8.3	アプリケーションフィルタによるパケット破棄	93
1.9	コンソールのメッセージ	94
1.9.1	ログイン成功	94
1.9.2	ログイン失敗 (認証エラー)	94
1.9.3	ログイン終了	94
1.10	telnet のメッセージ	96
1.10.1	ログイン成功	96
1.10.2	ログイン失敗 (認証エラー)	96
1.10.3	ログイン終了	97
1.11	ftp のメッセージ	98
1.11.1	ログイン成功	98
1.11.2	ログイン失敗 (認証エラー)	98
1.11.3	ファイル蓄積完了	99
1.11.4	ファイル回収完了	99
1.11.5	ログイン終了	99
1.12	ssh のメッセージ	101
1.12.1	ssh ホスト認証鍵生成開始	101
1.12.2	ssh ホスト認証鍵生成完了	101
1.12.3	ログイン失敗 (認証エラー)	101
1.13	ssh ログインのメッセージ	103
1.13.1	ログイン成功	103
1.13.2	ログイン失敗 (認証エラー)	103
1.13.3	ログイン終了	104
1.14	sftp のメッセージ	105
1.14.1	ログイン成功	105
1.14.2	ログイン失敗 (認証エラー)	105
1.14.3	ファイル蓄積完了	106
1.14.4	ファイル回収完了	106
1.14.5	ログイン終了	106
1.15	http のメッセージ	108
1.15.1	ログイン成功	108
1.15.2	ログイン失敗 (認証エラー)	108
1.15.3	ログイン終了	109
1.16	admin コマンドのメッセージ	110
1.16.1	admin 成功	110
1.16.2	admin 失敗 (認証エラー)	110
1.16.3	admin 終了	111
1.17	IDS のメッセージ	112
1.17.1	IDS による異常パケット通知	112
1.18	DHCP クライアントのメッセージ	115
1.18.1	IP アドレス獲得成功	115
1.18.2	リース更新成功	115
1.18.3	リース更新失敗 1	115
1.18.4	リース更新失敗 2	116
1.18.5	リース期間満了	116
1.19	ProxyDNS のメッセージ	117
1.19.1	DNS プロキシの問い合わせパケット	117
1.19.2	エラー検知によるパケット破棄	117

1.20	SNMP のメッセージ	119
1.20.1	SNMP 認証失敗	119
1.21	IEEE802.1X 認証関連のメッセージ	120
1.21.1	IEEE802.1X 認証初期化失敗	120
1.21.2	認証成功	120
1.21.3	認証失敗	121
1.21.4	ユーザログオフ	121
1.21.5	ユーザの強制ログオフ	122
1.21.6	VLAN 登録失敗	122
1.21.7	メモリ不足による課金開始または課金終了の失敗	123
1.21.8	メモリ不足による認証失敗	124
1.21.9	認証サーバの通知メッセージ異常	124
1.21.10	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	125
1.21.11	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	125
1.21.12	認証再試行	126
1.21.13	最大 ID 長オーバ	126
1.21.14	収容サブリカント数オーバ	127
1.21.15	認証タイムアウト	127
1.22	MAC アドレス認証関連のメッセージ	129
1.22.1	認証成功	129
1.22.2	認証失敗	129
1.22.3	VLAN 登録失敗	130
1.22.4	MAC アドレス認証状態の終了	131
1.22.5	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	131
1.22.6	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	132
1.22.7	メモリ不足による認証失敗	132
1.23	AAA/RADIUS のメッセージ	134
1.23.1	RADIUS 認証サーバ未応答	134
1.23.2	RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング開始時)	134
1.23.3	RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング終了時)	135
1.23.4	RADIUS 認証同時要求数オーバ	135
1.23.5	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング開始時)	136
1.23.6	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング終了時)	136
1.23.7	RADIUS 認証構成定義無効	137
1.23.8	RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング開始時)	137
1.23.9	RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング終了時)	138
1.23.10	RADIUS 認証メモリ枯渇	138
1.23.11	RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング開始時)	139
1.23.12	RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング終了時)	139
1.23.13	RADIUS 認証共有鍵不一致	140
1.23.14	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング開始時)	140
1.23.15	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング終了時)	141
1.23.16	ローカル認証 DB アカウンティング情報の表示	141
1.23.17	Access-Challenge の受信	142
1.23.18	Message-Authenticator 不適性	142
1.23.19	EAP-Message の破棄 (Message-Authenticator 未添付)	142
1.23.20	アトリビュート作成失敗 (送信バッファオーバーフロー)	143
1.23.21	認証処理失敗 (メモリ枯渇)	143
1.23.22	未サポート EAP オプション受信	144
1.23.23	認証アルゴリズム不一致	144

1.23.24	未サポートのパケット受信	145
1.23.25	パケットシーケンスエラー検出	145
1.23.26	メモリ枯渇による認証失敗	145
1.23.27	RADIUS 認証取り消し	146
1.23.28	RADIUS 認証サーバダウン	146
1.23.29	RADIUS 認証サーバ復旧	147
1.23.30	RADIUS アカウンティングサーバダウン	147
1.23.31	RADIUS アカウンティングサーバ復旧	148
1.24	USB メモリ関連のメッセージ	149
1.24.1	USB メモリの挿入	149
1.24.2	USB メモリの拔出	149
1.24.3	USB デバイス接続	149
1.24.4	USB デバイス切断	150
1.24.5	USB VBUS 過電流発生	150
1.24.6	ファイルシステムの不正	150
1.24.7	I/O エラー	151
1.24.8	ファイルシステムの不整合	151
1.25	USB マスストレージ制御関連のメッセージ	152
1.25.1	USB マスストレージクラスデバイスの認識成功	152
1.25.2	USB マスストレージクラスデバイスの認識失敗	152
1.25.3	USB デバイス抜去待ち状態	152
1.25.4	USB デバイスエラー発生	153
1.25.5	USB デバイスクラス判定失敗	153
1.26	無線 LAN 管理機能 - 管理監視機能のメッセージ	154
1.26.1	管理監視機能の起動	154
1.26.2	管理外無線 LAN アクセスポイントの自動削除	154
1.26.3	管理機器の消失検知 (LAN/WLAN)	154
1.26.4	不明無線 LAN アクセスポイントの初回検知	155
1.26.5	不明無線 LAN アクセスポイントの消失検知	155
1.27	無線 LAN 管理機能 - 稼動情報収集機能のメッセージ	157
1.27.1	稼動情報収集機能の起動、停止	157
1.27.2	稼動情報収集機能の状態遷移	157
1.27.3	稼動情報収集機能の処理でエラーを検知	158
1.28	無線 LAN 管理機能 - 機器監視機能のメッセージ	160
1.28.1	機器監視機能の起動、停止	160
1.28.2	機器監視機能の状態遷移	160
1.29	無線 LAN 管理機能 - 無線監視機能のメッセージ	162
1.29.1	無線監視機能の起動、停止	162
1.29.2	無線監視機能の状態遷移	162
1.29.3	無線監視機能の処理でエラーを検知	163
1.30	無線 LAN 管理機能 - ログ出力機能のメッセージ	165
1.30.1	ログ出力機能の起動、停止	165
1.31	証明書関連機能のメッセージ	166
1.31.1	証明書関連情報定義矛盾	166
1.32	その他のメッセージ	168
1.32.1	システムリセットエラー	168
1.32.2	動的定義反映実行	168
1.32.3	重複メッセージの省略	168
1.32.4	スケジュール機能による実行	169
1.32.5	コマンド実行履歴	169

---

1.33	無線 LAN 状態コード一覧	171
1.34	無線 LAN 理由コード一覧	172

## 第 1 章 システムログ情報一覧

---

## 1.1 システムのメッセージ

### 1.1.1 システム起動

【メッセージ】

```
init: system startup now.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

システムが起動したことを示します。

## 1.2 構成定義矛盾のメッセージ

### 1.2.1 ether コマンド

#### 【メッセージ】

```
protocol: ether <number> vlan untag <vid> not attached: already at-  
tached other ether.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

指定された VID がすでに若い番号の ether 定義で使用されているため、この ether 定義が使用できないことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**  
ether 定義番号  
**<vid>** VLAN VID

#### 【メッセージ】

```
protocol: ether <number> vlan tag not attached: already at-  
tached vlan untag.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

Tag 付き VLAN が指定されているが、同一 ether 定義に Tag なし VLAN が指定されているため、Tag 付き VLAN が使用できないことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**  
ether 定義番号

#### 【メッセージ】

```
protocol: ether <number> vlan tag <vid> not attached: already at-  
tached other ether.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

指定された VID がすでに若い番号の ether 定義で使用されているため、この ether 定義で指定された VID が使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

**<number>**  
ether 定義番号  
**<vid>** VLAN VID

【メッセージ】

```
protocol: ether <number> is set to MDI: auto MDI cannot be used on no-  
auto negotiation mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

ether mode の設定が auto でないインタフェースに対して MDI の自動検出が指定されたために、MDI として動作することを示します。

【パラメタの意味】

**<number>**  
ether 定義番号

【メッセージ】

```
protocol: ether <number> not attached: authentication setting is invalid.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

認証機能 (IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証) の設定内容に定義矛盾があるため、この ether 定義が使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

**<number>**  
ether 定義番号



## 【メッセージ】

```
protocol: ether <number> not attached: authentication already at-  
tached on other ether.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

若い番号の ether 定義で、すでに認証機能 (IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証) が有効になっているため、この ether 定義が使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

ether 定義番号

## 1.2.2 ieee80211, wlan コマンド

## 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: mode is not configured.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN モジュールの無線通信モードが設定されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

無線 LAN モジュールを動作させるためには、無線通信モードを設定する必要があります。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: invalid channel.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

指定されている無線通信モードまたは無線通信帯域幅では使用できないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

無線通信モードおよび無線通信帯域幅の対応したチャンネルを設定する必要があります。

- 11a, 11a/n  
36,40,44,48,52,56,60,64,100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140 のどれか  
無線通信帯域幅で 40MHz を使用するとき、140 チャンネルは使用できません。
- 11b  
1-14 のどれか
- 11g, 11b/g, 11g/n, 11b/g/n  
1-13 のどれか

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: secondary-  
channel is not configured.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線通信モードとして、11b/g/n、11g/n、11a/n が指定され、無線通信帯域幅に 40 が指定されているが、セカンダリチャンネルオフセットが指定されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

プライマリチャンネルに対応したセカンダリチャンネルオフセットを設定する必要があります。

【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: invalid secondary-channel.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

指定されているセカンダリチャンネルオフセットでは使用できないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

プライマリチャンネルに対応したセカンダリチャンネルオフセットを設定する必要があります。

## 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: STA limit is over max number.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

各無線 LAN モジュールに設定されている無線 LAN 端末の接続可能台数の合計が、装置全体の接続可能台数を超えるため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

各無線 LAN モジュールの接続可能台数の合計は、装置全体の接続可能台数以下に設定する必要があります。

## 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> apscan mode is not attached: no wlan inter-  
face for apscan.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

周辺アクセスポイント検出に必要な無線 LAN インタフェースがないため、この ieee80211 apscan mode 定義が使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> not attached: no available wlan.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

この無線 LAN モジュールを使用する有効な無線 LAN インタフェースが定義されていないため、この無線 LAN モジュール定義が使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> secondary-channel is ignored. secondary-  
channel <offset> is invalid.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

設定した無線 LAN チャンネル番号に対して、指定されているセカンダリチャンネルオフセット値が異常であるため、このセカンダリチャンネルオフセット定義を無効にしたことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> noise-detect is ignored. the inter-  
face which is not ap exists.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

wlan type の定義に ap 以外の無線 LAN インターフェースが存在したことにより、ノイズ回避機能を無効化したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: no line
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

この無線 LAN インタフェースを使用するために必要な無線 LAN モジュールが定義されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

無線 LAN インタフェースを使用するには、無線 LAN モジュールを定義する必要があります。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: ieee80211 <ieee80211_number> ap-  
scan mode is disable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN インタフェースの動作タイプ設定に対して、周辺アクセスポイント検出の動作モード設定が無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;ieee80211\_number&gt;

無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: wlan type scanonly exists.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

無線 LAN インタフェースの動作タイプ設定に対して、周辺アクセスポイント検出の動作モード設定が無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: ssid empty
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線 LAN インタフェースの SSID が未設定のため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

無線 LAN インタフェースを使用するには、SSID の設定が必要です。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: STA guarantee is over STA limit.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

端末台数最低保証の最低保証台数の合計が無線 LAN モジュールの接続可能台数を超えるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: auth shared need wep enable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに shared(共通鍵認証) が指定されている場合に、必須となる WEP が無効となっているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: auth shared need wep key.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに shared(共通鍵認証) が指定されている場合に、必須となる WEP が無効となっているため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: wep key <index> selected by send key is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

WEP が利用されている場合に、送信キーに指定される WEP キーが未設定であることを示します。

---

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号  
<index> 使用 WEP キー番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: wep mode enable but no available wep key.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

WEP が有効に設定されているが、WEP キーが設定されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> wep type is not attached: dot1x use off.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

認証モードが open(オープン認証) であり、WEP が有効かつ WEP 動作タイプとして dynamic(WEP キーを動的に生成して使用) が指定されている場合に、IEEE802.1X 認証を使用しない設定になっているため、WEP 動作タイプを static(コマンドで登録された WEP キーを使用) として設定したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> wep type is not attached: wep mode disable.
```



## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードが open(オープン認証) であり、IEEE802.1X 認証を使用かつ WEP 動作タイプとして dynamic(WEP キーを動的に生成して使用) が指定されている場合に、WEP を使用しない設定になっているため、WEP 動作タイプが無効になったことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: auth wpa-psk/wpa2-psk need psk key.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA で事前共有キー (PSK) 認証が指定されている場合に、必須となる事前共有キーが未設定であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> wep mode is not attached: auth wpa is selected.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証モードに WPA が指定されている場合に、不必要な WEP が有効になっているため、WEP を無効として設定したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

---

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: type wds need MAC address of neighbor.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線 LAN インタフェースのタイプとして WDS が設定されているが、対向 MAC アドレスが設定されていないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> vlan tag not attached: already attached vlan untag.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線 LAN インタフェースに tag 付き VLAN が設定されているが、同一インタフェースに tag なし VLAN が設定されているため、tag 付き VLAN が無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: authentication setting is invalid.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

認証機能 (IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証) の設定内容に定義矛盾があるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: authentication is not available except wlan type ap.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN インタフェースの動作タイプ設定が無線 LAN アクセスポイント以外の場合、認証機能 (IEEE802.1X 認証、MAC アドレス認証) が利用できないため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: wep is invalid in 11n mode.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

通信モードが 11n モードを指定されている場合、暗号モードとして WEP 暗号は無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

---

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: auth shared is invalid in 11n mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

通信モードが 11n モードを指定されている場合、認証モードとして SHARED は無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: only tkip is invalid in 11n mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

通信モードが 11n モードを指定されている場合、暗号モードとして TKIP のみは無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: invalid wlan <number> in 11n mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

通信モードが 11n モードを指定されている場合、該当する定義番号の無線 LAN インタフェースは無効であるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

通信モードが 11n モードの場合、無線 LAN インタフェース定義番号を 1~4、9~12 の範囲で設定する必要があります。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> not attached: dot1x backup setting is invalid.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

dot1x 認証のバックアップ設定の設定内容に定義矛盾があるため、この無線 LAN インタフェースが使用できないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

### 1.2.3 vlan コマンド

## 【メッセージ】

```
protocol: vlan <vid> is not attached: no available vid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

該当する VID の VLAN が ether 定義、wlan 定義のどちらにも設定されていないため、この定義は使用されないことを示します。

## 【パラメタの意味】

<vid> VLAN VID

---

## 1.2.4 lan コマンド

### 【メッセージ】

```
protocol: lan <number> vlan <vid> definition is in-  
valid. vlan <vid> is not available.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

該当する VID の VLAN が有効でないため、この lan 定義が使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**  
LAN インタフェース定義番号  
**<vid>** VLAN VID

### 【メッセージ】

```
protocol: lan <number> vlan <vid> definition is invalid. same vid de-  
fined already other lan.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

該当する VID がすでにほかの lan 定義で使用されているため、この lan 定義が使用できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**  
LAN インタフェース定義番号  
**<vid>** VLAN VID

## 1.2.5 ether type backup, backup コマンド

### 【メッセージ】

```
protocol: ether <num> type backup <group_num> definition is in-  
valid. ether <num> <priority> definition exists already.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

すでにバックアップポートのマスタポートまたはバックアップポートが設定されているため、このポートがバックアップポートに設定されなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<num> ether ポート番号

<group\_num>

バックアップグループ番号

<priority>

ポートの優先度 (master-port,backup-port)

## 【メッセージ】

```
protocol: backup <group_num> definition is invalid. <priority> is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

バックアップポートのマスタポートまたはバックアップポートが未定義であるため、バックアップポートの設定が無効となったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<group\_num>

バックアップグループ番号

<priority>

ポートの優先度 (master-port,backup-port)

## 1.2.6 vlan forward コマンド

## 【メッセージ】

```
protocol: vlan <vlan_id> forward <count> definition is invalid. <interface> port is not defined in vlan <vlan_id>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

指定ポートが VLAN エントリされていないため、静的アドレス登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<vlan\_id>

VLAN ID

<count> 定義番号

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.7 スタティック ARP 無効

【メッセージ】

```
nsm: This static ARP entry became invalid. <dst> of <interface>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

設定されたインタフェースに IPv4 アドレスがない、または、インタフェースアドレスの範囲外となるあて先 IP アドレスが指定されているため、スタティック ARP エントリが無効な状態になったことを示します。

【パラメタの意味】

<dst> あて先 IP アドレス

<interface>

インタフェース名

### 1.2.8 不当な SNMP エージェントアドレスの設定

【メッセージ】

```
<component>: illegal SNMP agent address
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

自装置の IP アドレスとして割り当てられていない IP アドレスが SNMP エージェントアドレスとして定義されています。そのため、SNMP エージェントおよび TRAP 機能では、自装置の IP アドレスを使用しません。SNMP マネージャとは正常に通信できない場合があります。



## 【パラメタの意味】

<component>

出力コンポーネント名

- enabled
- snmpd

### 1.2.9 IEEE802.1X 認証 (AAA グループ ID 定義異常)

## 【メッセージ】

```
protocol: AAA group ID is not defined [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<interface>で表示されたインタフェースで、IEEE802.1X 認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であるため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.10 IEEE802.1X 認証 (VLAN 定義)

## 【メッセージ】

```
protocol: VLAN and port authentication cannot be de-  
fined at same time [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.1X 認証が、VLAN 定義された wlan 定義で設定されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

---

### 1.2.11 IEEE802.1X 認証 (認証定義不足)

#### 【メッセージ】

```
protocol: IEEE802.1X is needed for WPA/WPA2 on wireless LAN [<interface>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

WPA または WPA2 を使用する無線 LAN インタフェースのため、IEEE802.1X 機能の設定が必須であることを示します。

#### 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.12 IEEE802.1X 認証 (認証定義無効)

#### 【メッセージ】

```
protocol: IEEE802.1X cannot be used on wireless LAN for WPA/WPA2-PSK mode [<interface>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

WPA/WPA2-PSK を使用する無線 LAN インタフェースのため、IEEE802.1X 機能が利用できないことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.13 MAC アドレス認証 (AAA グループ ID 定義異常)

#### 【メッセージ】

```
protocol: AAA group ID is not defined [<interface>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<interface>で、MAC アドレス認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であるため、ポートが閉塞されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

### 1.2.14 ether macauth authenticated-mac コマンド , wlan macauth authenticated-mac コマンド

## 【メッセージ】

```
protocol: <interface> macauth authenticated-mac <count> definition is invalid. because there is contradiction in the macauth setting.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

macauth の設定に以下の矛盾が存在するため、認証なし端末の登録が設定されなかったことを示します。

- macauth が有効でない
- <interface>ポートの macauth が有効でない

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

&lt;count&gt; 定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: <interface> macauth authenticated-mac <count> definition is invalid. because <interface> macauth count <count> has same MAC address definition exists.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

同一 MAC アドレスがすでに指定済みのため、認証なし端末の登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>  
ether <ポート番号>  
<count> 定義番号

【メッセージ】

```
protocol: <interface> macauth authenticated-mac <count> definition is in-  
valid. vlan <vlan_id> is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

指定された VLAN が未登録のため、認証なし端末の登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<count> 定義番号  
<vlan\_id>  
VLAN ID

### 1.2.15 ACL(MAC 異常)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> mac is invalid
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、MAC に関する定義を無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>  
定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.16 ACL(IP を無視)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> ip is invalid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、IP に関する定義を無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>  
定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.17 ACL(TCP を無視)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> tcp is invalid
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、TCP に関する定義を無視することを示します。

## 【パラメタの意味】

<acl\_count>  
定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.18 ACL(UDP を無視)

## 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> udp is invalid
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、UDP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.19 ACL(ICMP を無視)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> icmp is invalid
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

<acl\_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、ICMP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl\_count>

定義矛盾がある ACL 番号

### 1.2.20 ACL(定義存在せず)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> doesn't exist
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

<acl\_count>の ACL が存在せず、この ACL 番号に関してはすべてのプロトコルで無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl\_count>

存在しない ACL 番号

### 1.2.21 ACL(定義無効)

#### 【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> is invalid
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

<acl\_count>での必要な定義がない、または定義矛盾があるため ACL が無効であることを示します。

#### 【パラメタの意味】

<acl\_count>  
無効として扱う ACL 番号

### 1.2.22 無線 LAN 設定での誤りを検知

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> sta: chanlist <chanlist> is not at-  
tached: invalid channel <channel>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

指定された chanlist が、現在の無線 LAN チャンネル番号では利用できないことを示します。  
<chanlist>は設定されていないものとして動作します。

#### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN モジュール定義番号  
<chanlist>  
スキャンチャンネルリスト  
<channel>  
無線 LAN チャンネル番号

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> sta: chanlist <chanlist> is not at-  
tached: invalid mode <mode>.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

指定された chanlist が、現在の無線通信モードでは利用できないことを示します。  
<chanlist>は設定されていないものとして動作します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール定義番号

<chanlist>

スキャンチャンネルリスト

<mode> 無線通信モード

- 11b
- 11b/g
- 11b/g/n
- 11a
- 11a/n

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: It is necessary to set dot1x to use on.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で open,shared のどちらかが設定されていて、EAP プロトコルが設定されている場合に、WPA サブリカントで dot1x 機能を使用しないと設定されていることを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP protocol is not defined.
```



## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされている場合に、EAP プロトコルが未設定であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: MD5 EAP protocol is invalid on auth wpa/wpa2.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されている場合に、EAP プロトコルに、MD5 の設定は無効であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP id is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされている場合に、EAP の ID が未設定であることを示します。

---

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP password is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TTLS,EAP-PEAP のどちらかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-MD5,EAP-TTLS,EAP-PEAP のどれかが設定されている場合に、EAP のパスワードが未設定であることを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP inner protocol is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TTLS,EAP-PEAP のどちらかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TTLS,EAP-PEAP のどちらかが設定されている場合に、EAP の内部認証プロトコルが未設定であることを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP inner protocol is invalid.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TTLS,EAP-PEAP のどちらかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TTLS,EAP-PEAP のどちらかが設定されている場合で、EAP 内部認証プロトコルが、EAP プロトコルの設定値では指定できない値であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate ca is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS,EAP-TTLS,EAP-PEAP のどれかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS,EAP-TTLS,EAP-PEAP のどれかが設定されている場合に、認証局証明書情報が未設定であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate ca <cert_number> is defined but unavailable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS,EAP-TTLS,EAP-PEAP のどれかが設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS,EAP-TTLS,EAP-PEAP のどれかが設定されている場合に、認証局証明書情報で指定された証明書が未設定であることを示します。

---

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<cert\_number>

認証局証明書情報で指定された証明書識別番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate local is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合に、自装置証明書情報が未設定であることを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate local <cert_number> is defined but unavailable.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合に、自装置証明書情報で指定された証明書が未設定であることを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<cert\_number>

自装置証明書情報で指定された証明書識別番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate private_key is not defined.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合に、秘密鍵識別番号が未設定であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: certificate private_key <key_number> is defined but unavailable.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

IEEE802.11 認証モードの設定で wpa,wpa2,wpa/wpa2 のどれかが設定されており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合、または open,shared のどちらかで dot1x 機能を使用する設定がされており、EAP プロトコルとして EAP-TLS が設定されている場合に、秘密鍵識別番号で指定された秘密鍵が未設定であることを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;key\_number&gt;

秘密鍵識別番号

---

### 1.2.23 アドレス重複

#### 【メッセージ】

```
enabled: lan <no> has same network/address as lan <other_no>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

<no>と<other\_no>のLANのIPネットワーク、またはIPアドレスが重複したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<no> lan 定義番号

<other\_no>

lan 定義番号

### 1.2.24 nodemanager node address コマンド

#### 【メッセージ】

```
enabled: the address for node <number> is already used.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

若い番号の管理機器の定義で、すでに同じIPアドレスが指定されているため、この管理機器のIPアドレス設定が無効であることを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

管理機器の定義番号

### 1.2.25 nodemanager wlan scan unmanaged コマンド

#### 【メッセージ】

```
enabled: the mac address for unmanaged node <ap_num> is already used.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

以下のどちらかに一致するため、この管理外無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス設定が無効であることを示します。

- 若い番号の管理外無線 LAN アクセスポイントの定義で、すでに同じ MAC アドレスが指定されている。
- 管理無線 LAN アクセスポイントですすでに同じ MAC アドレスが検出されている。

【パラメタの意味】

<ap\_num>

管理外無線 LAN アクセスポイントの定義番号

---

## 1.3 ルーティングマネージャのメッセージ

### 1.3.1 IP アドレスの割り当て

#### 【メッセージ】

```
nsm: <address> was assigned to <interface> from <protocol>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IPv4 DHCP サーバから獲得した IP アドレスをインタフェースに割り当てたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<address>**  
IP アドレス  
**<interface>**  
インタフェース名  
**<protocol>**  
プロトコル種別

### 1.3.2 IP アドレスの重複

#### 【メッセージ】

```
nsm: <address> cannot be assigned to <interface> from <protocol>, be-  
cause duplicated.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IPv4 DHCP サーバから獲得した IP アドレスが重複しているため、インタフェースに割り当てることができなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<address>**  
IP アドレス  
**<interface>**  
インタフェース名  
**<protocol>**  
プロトコル種別



## 1.4 通信関連のメッセージ

### 1.4.1 物理ポートのリンクアップ

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> link up
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

物理ポートがリンクアップしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port\_num>  
ether ポート番号

### 1.4.2 物理ポートのリンクダウン

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> link down
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

物理ポートがリンクダウンしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port\_num>  
ether ポート番号

### 1.4.3 物理ポートの閉塞状態への移行

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> is force down
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

オペレータ指示によって、物理ポートを閉塞状態に移行したことを示します。

【パラメタの意味】

<port\_num>

ether ポート番号

#### 1.4.4 論理ポートのリンクアップ

【メッセージ】

```
protocol: lan <port_num> link up
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

論理ポートがリンクアップしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port\_num>

lan 定義番号

#### 1.4.5 論理ポートのリンクダウン

【メッセージ】

```
protocol: lan <port_num> link down
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

論理ポートがリンクダウンしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port\_num>

lan 定義番号

### 1.4.6 バックアップポートの状態遷移

#### 【メッセージ】

```
protocol: backup <group_num> <priority> is <status> (ether <num>)
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

バックアップポートが状態遷移したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<group\_num>**  
バックアップグループ番号

**<priority>**  
ポートの優先度

**master-port:**  
マスタポート

**backup-port:**  
バックアップポート

**<status>** 遷移した状態

**up:** 稼動状態

**standby:**  
待機状態

**down:** 停止状態

**<num>** ether ポート番号

### 1.4.7 リンクダウンリレー機能による閉塞

#### 【メッセージ】

```
protocol: link down relay occurred from <port>. wlan <wlan-  
list> is force down
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

リンクダウンリレー機能により、無線 LAN インタフェースを閉塞状態にしたことを示します。

---

【パラメタの意味】

<port> リンクダウンを検出したポート

<wlanlist>

リンクダウンリレー機能により閉塞状態となった無線 LAN インタフェース番号リスト

【メッセージ】

```
protocol: link up relay occurred from <port>. wlan <wlanlist> is force up
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

リンクダウンリレー閉塞解除機能により、無線 LAN インタフェースの閉塞状態を解除したことを示します。

【パラメタの意味】

<port> リンクアップを検出したポート

<wlanlist>

リンクダウンリレー閉塞解除機能により閉塞状態を解除した無線 LAN インタフェース番号リスト

【メッセージ】

```
protocol: link down relay occurred from backup <group>. wlan <wlanlist> is force down
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

リンクダウンリレー機能により、無線 LAN インタフェースを閉塞状態にしたことを示します。

【パラメタの意味】

<group> リンクダウンを検出したバックアップグループ番号

<wlanlist>

リンクダウンリレー機能により閉塞状態となった無線 LAN インタフェース番号リスト

## 【メッセージ】

```
protocol: link up relay occurred from backup <group>. wlan <wlan-  
list> is force up
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リンクダウンリレー閉塞解除機能により、無線 LAN インタフェースの閉塞状態を解除したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<group> リンクアップを検出したバックアップグループ番号

<wlanlist>

リンクダウンリレー閉塞解除機能により閉塞状態を解除した無線 LAN インタフェース番号リスト

---

## 1.5 無線 LAN 関連のメッセージ

### 1.5.1 レーダ検出

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number>: radar was detected on <channel>ch by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

レーダが検出されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール定義番号

**<channel>**

レーダを検出したチャンネル

チャンネルボンディング機能で2チャンネルを使用しているとき、チャンネル番号が2個表示されます。

左側はプライマリチャンネル、右側はセカンダリチャンネルを意味します。

### 1.5.2 運用チャンネル変更

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number>: current channel was moved to <channel>ch by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

運用チャンネルが変更されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール定義番号

**<channel>**

移行先のチャンネル

### 1.5.3 全チャンネル利用不可

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number>: all channel is unavail-  
able on <band> by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

同周波数帯の全チャンネルでレーダを検出し、利用不可になったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**  
無線 LAN モジュール定義番号  
**<band>** 対象の周波数帯 (W53/W56)

### 1.5.4 利用不可チャンネル復旧

#### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number>: <channel>ch is available by DFS.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

利用不可中のチャンネルが復旧したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<number>**  
無線 LAN モジュール定義番号  
**<channel>**  
復旧したチャンネル

### 1.5.5 無線 LAN インタフェースの閉塞状態への移行

#### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> is force down
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

オペレータ指示によって、無線 LAN インタフェースを閉塞状態に移行したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース番号

### 1.5.6 認証サーバ使用不可による無線 LAN 無効化

【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is dead, disabled master wlan <number>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用不可により、wlan が無効化されたことを示します。

【パラメタの意味】

<aaa> AAA 定義番号

<number>

wlan 定義番号

### 1.5.7 認証サーバ使用不可による無線 LAN 有効化

【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is dead, enabled backup wlan <number>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用不可により、wlan が有効化されたことを示します。



## 【パラメタの意味】

<aaa> AAA 定義番号  
<number>  
wlan 定義番号

### 1.5.8 認証サーバ使用可能による無線 LAN 有効化

## 【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is alive, enabled master wlan <number>
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能により、wlan が有効化されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<aaa> AAA 定義番号  
<number>  
wlan 定義番号

### 1.5.9 認証サーバ使用可能による無線 LAN 無効化

## 【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is alive, disabled backup wlan <number>
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能により、wlan が無効化されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<aaa> AAA 定義番号  
<number>  
wlan 定義番号

---

### 1.5.10 認証サーバ使用可能による復旧待ち

#### 【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is alive, waiting <wait> for mas-  
ter wlan <number>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能になりましたが、定義により一定時間または復旧コマンドを待っていることを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<aaa>** AAA 定義番号

**<wait>**  
**<seconds> seconds**  
一定時間待ちの待ち時間を示します。

**command**  
復旧コマンド入力待ちを示します。

**<number>**  
wlan 定義番号

### 1.5.11 認証サーバ使用不可による復旧待ち解除

#### 【メッセージ】

```
protocol: aaa <aaa> radius is dead, canceled waiting for mas-  
ter wlan <number>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

AAA 定義上の RADIUS サーバ使用可能になったあと、自動復旧待ちまたはコマンド待ちの状態再度使用不可になったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<aaa>** AAA 定義番号

**<number>**  
wlan 定義番号

## 1.6 無線 LAN アクセスポイント 関連のメッセージ

### 1.6.1 無線 LAN アクセスポイントの同期

#### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> ap: synchro-
nized with <bssid> ssid "<ssid>" auth <auth> chan-
nel <ch> start <rate>Mbps.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントが同期してビーコン送信を開始したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

##### <number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

<ssid> 無線 LAN アクセスポイントの SSID

<ch> 同期したチャンネル

チャンネルボンディング機能で2チャンネルを使用しているとき、チャンネル番号が2個表示されます。

左側はプライマリチャンネル、右側はセカンダリチャンネルを意味します。

例) 36,40

<auth> 認証方式

- open
- shared
- wpa
- wpa-psk
- wpa2
- wpa2-psk
- wpa/wpa2
- wpa/wpa2-psk

<rate> ビーコン送信開始時の転送レート

---

## 1.6.2 無線 LAN 端末の接続

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> ap: [<mac>] station associ-
ated at aid <aid>: <info1>, <info2> [,<info3>] [,<info4>] [,<info5>].
protocol: wlan <number> ap: [<mac>] station reassoci-
ated at aid <aid>: <info1>, <info2> [,<info3>] [,<info4>] [,<info5>].
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントに無線 LAN 端末が接続または再接続したことを示します。

### 【パラメタの意味】

- <number> 無線 LAN インタフェース定義番号
- <mac> 無線 LAN 端末の MAC アドレス
- <aid> 無線 LAN 端末に割り当てたアソシエーション ID
- <info1> 無線 LAN 端末との接続情報 1(プリアンブル)
- short preamble
  - long preamble
- <info2> 無線 LAN 端末との接続情報 2(スロットタイム)
- short slot time
  - long slot time
- <info3> 無線 LAN 端末との接続情報 3(11g プロテクション) 有効時のみ表示
- protection
- <info4> 無線 LAN 端末との接続情報 4(WMM) 有効時のみ表示
- wmm
- <info5> 無線 LAN 端末との接続情報 5(ハイ・スループット) 有効時のみ表示
- ht(20MHz)
  - ht(40MHz)

## 1.6.3 無線 LAN 端末の切断

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> ap: [<mac>] station with aid <aid> leaves: <rea-
son> [(<code>)].
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと無線 LAN 端末が切断されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt;

無線 LAN 端末の MAC アドレス

&lt;aid&gt;

無線 LAN 端末に割り当てたアソシエーション ID

&lt;reason&gt;

切断理由

- disassociated  
無線 LAN アクセスポイントからの切断
- disassociated by peer  
無線 LAN 端末からの切断
- disconnect timer expired  
無通信切断タイマ満了による切断
- by roaming  
無通 LAN 端末がローミングしたことによる切断

&lt;code&gt;

切断理由コード (無線 LAN 端末からの切断時のみ表示)  
詳細は、「無線 LAN 理由コード一覧」を参照してください。

## 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] Supplicant is deauthenticated by wlanctl command
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

wlanctl authenticator disconnect コマンドにより、無線 LAN 端末が強制切断されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt;

無線 LAN 端末の MAC アドレス

---

## 1.6.4 送信帯域幅変更

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> ap: [<mac>] changed the channel width to <width> MHz.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

送信帯域幅を変更したことを示します。

### 【パラメタの意味】

- <number>**  
無線 LAN インタフェース定義番号
- <mac>** 無線 LAN 端末の MAC アドレス
- <width>** PPDU 送信幅
- 20
  - 40

## 1.6.5 BSS 開始不可

### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> ap: BSS cannot be started by the channel limitation.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

チャンネル制限により BSS を開始できないことを示します。

### 【パラメタの意味】

- <number>**  
無線 LAN モジュール定義番号

## 1.6.6 無変調キャリア要因によるノイズ検出

### 【メッセージ】

```
idle_obsd: ieee80211 <number>: unmodulated carrier was de-
tected on <channel>ch.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

運用中のチャンネルで無変調キャリア要因によるノイズを検出したことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール番号

**<channel>**

チャンネル番号

## 1.6.7 Beacon 送信不可によるノイズ検出

### 【メッセージ】

```
idle_obsd: ieee80211 <number>: noise was detected on <channel>ch.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

運用中のチャンネルで Beacon 送信不可によるノイズを検出したことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール番号

**<channel>**

チャンネル番号

---

## 1.6.8 ノイズ検出による運用チャンネル変更

### 【メッセージ】

```
idle_obsd: ieee80211 <number>: current channel was moved to <channel>ch by noise-detect.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ノイズを検出後、運用チャンネルの切り替えに成功したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN モジュール番号

<channel>

チャンネル番号

## 1.6.9 WPA(MIC エラー検出)

### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] MIC ERROR was detected [(by EAPOL-Key Error Request)].
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

受信パケットの TKIP 復号化時に MIC エラーを検出したことを示します。

(by EAPOL-Key Error Request) が表示された場合は、STA が MIC エラーを検出し、エラー通知を送信してきたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac>

MIC エラーを検出した STA の MAC アドレス



### 1.6.10 WPA(60秒間に2回以上のMICエラー検出)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] MIC ERROR was detected [(by EAPOL-  
Key Error Request)] twice in 60sec.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

TKIP 復号化で MIC エラーを 60 秒間に 2 回以上検出したことを示します。  
無線 LAN インタフェースは一定時間の間、保留状態となり、保留時間 (60 秒) が終わるまで端末接続が行えない状態となります。  
(by EAPOL-Key Error Request) が表示された場合は、STA が MIC エラーを検出し、エラー通知を送信してきたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号  
<mac> MIC エラーを検出した STA の MAC アドレス

### 1.6.11 WPA(受信 EAPOL-Key の異常検出)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard invalid EAPOL-Key: <reason>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで異常を検出したため、破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号  
<mac> EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス  
<reason>  
エラーと認識した原因。以下のどちらかが表示されます。

- Key Ack set  
ACK フラグがセットされています。

- 
- Key MIC not set  
MIC データが付与されていません。

### 1.6.12 WPA(受信 EAPOL-Key の MIC 異常検出)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key with invalid MIC.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで MIC 異常を検出したため、破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

### 1.6.13 WPA(受信 EAPOL-Key Request の MIC 異常検出)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key Request with invalid MIC.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで MIC 異常を検出したため、破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

### 1.6.14 WPA(受信 EAPOL-Key のシーケンス番号が期待値外)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key <mstype> with unex-
pected replay counter.
[expected=<expected>, received=<received>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

期待しないシーケンス番号が指定された EAPOL-Key フレームを受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> シーケンス番号異常の EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

<mstype>

メッセージ種別。以下のどれかが表示されます。

- Request
- 2/2 Group
- 2/4 Pairwise
- 4/4 Pairwise

<expected>

期待するシーケンス番号

<received>

受信したシーケンス番号

### 1.6.15 WPA(受信 EAPOL-Key Request のシーケンス番号が期待値以下)

#### 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key Request with re-
played counter.
[expected=<expected>, received=<received>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

期待するシーケンス番号より小さいシーケンス番号が指定された EAPOL-Key フレームを受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> シーケンス番号異常の EAPOL-Key を送信した STA の MAC アドレス

<expected>  
期待するシーケンス番号

<received>  
受信したシーケンス番号

### 1.6.16 WPA(PTK/GTK 鍵交換リトライオーバー)

【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] cannot hand-  
shake by retry over for EAPOL-Key <mstype>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

PTK/GTK 鍵交換処理中にリトライオーバーにより鍵交換が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> STA の MAC アドレス

<mstype>  
鍵交換処理でのリトライオーバー検出時の応答待ちメッセージ種別。以下のどれかが表示されます。

- 2/4 Pairwise
- 4/4 Pairwise
- 2/2 Group

### 1.6.17 WPA(4 way handshake メッセージ受信エラー)

【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key msg 2/4 in in-  
valid state (<state>).
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

4 way handshake の 2 番目のメッセージを予期しない状態で受信したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<number>**  
無線 LAN インタフェース定義番号

**<mac>** STA の MAC アドレス

**<state>** 受信時の状態変数値

### 1.6.18 WPA(プロトコルパラメタ不一致)

## 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] discard EAPOL-Key msg 2/4 mismatch WPA IE.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

STA が本装置と接続したときのプロトコルパラメタと異なるパラメタが設定された EAPOL-Key を受信したため、破棄されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<number>**  
無線 LAN インタフェース定義番号

**<mac>** STA の MAC アドレス

### 1.6.19 WPA(認証サーバからの通知情報異常による認証失敗)

## 【メッセージ】

```
authd: wlan <number> ap: [<mac>] Supplicant cannot be accepted without PMK information [user=<username> type=<type>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

認証サーバから鍵情報が通知されなかったため、認証が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> STA の MAC アドレス

<username>

ユーザ ID

<type> 認証プロトコル。以下のどれかが表示されます。

- TTLS
- TLS
- PEAP
- MD5

## 1.7 無線 LAN 端末関連のメッセージ

### 1.7.1 IEEE802.11 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] authentication failed: unsupported alg=<algo>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントから未サポートの認証方式を受信したため、IEEE802.11 認証が失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

<algo> 無線 LAN アクセスポイントが提示した認証方式値

#### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] authentication failed: auth mode mismatch <auth_mode1>:<auth_mode2>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと認証方式が一致しないため、IEEE802.11 認証が失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<auth\_mode1>

無線 LAN アクセスポイントが提示した認証方式

- open  
オープン認証

- 
- shared  
共有鍵認証

**<auth\_mode2>**

期待する認証方式

- open  
オープン認証
- shared  
共有鍵認証
- wpa  
WPA または WPA2

**【メッセージ】**

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] authentication failed: rcv open auth code=<status>.
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

無線 LAN アクセスポイントからオープン認証エラーを受信したため、IEEE802.11 認証が失敗したことを示します。

**【パラメタの意味】**

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<bssid>** 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

**<status>** 無線 LAN アクセスポイントが提示した認証エラーを示す状態コード  
詳細は、「無線 LAN 状態コード一覧」を参照してください。

**【メッセージ】**

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] authentication failed: rcv shared key auth code=<status>.
```

**【プライオリティ】**

LOG\_INFO

**【意味】**

無線 LAN アクセスポイントから共通鍵認証エラーを受信したため、IEEE802.11 認証が失敗したことを示します。



## 【パラメタの意味】

- <number> 無線 LAN インタフェース定義番号
- <bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)
- <status> 無線 LAN アクセスポイントが提示した認証エラーを示す状態コード  
詳細は、「無線 LAN 状態コード一覧」を参照してください。

## 1.7.2 接続成功

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] associ-
ated at aid <aid>: <info1>, <info2> [,<info3>] [,<info4>] [,<info5>].
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] reassoci-
ated at aid <aid>: <info1>, <info2> [,<info3>] [,<info4>] [,<info5>].
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと接続成功または再接続成功したことを示します。

## 【パラメタの意味】

- <number> 無線 LAN インタフェース定義番号
- <bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)
- <aid> 無線 LAN 端末に割り当てられたアソシエーション ID
- <info1> 無線 LAN アクセスポイントとの接続情報 1(プリアンブル)
- short preamble
  - long preamble
- <info2> 無線 LAN アクセスポイントとの接続情報 2(スロットタイム)
- short slot time
  - long slot time
- <info3> 無線 LAN アクセスポイントとの接続情報 3(11g プロテクション) 有効時のみ表示
- protection
- <info4> 無線 LAN アクセスポイントとの接続情報 4(WMM) 有効時のみ表示
- wmm
- <info5> 無線 LAN アクセスポイントとの接続情報 5(ハイ・スループット) 有効時のみ表示
- ht(20MHz)
  - ht(40MHz)

---

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: associ-
ated with [<bssid>] ssid "<ssid>" auth <auth> chan-
nel <ch> start <rate>Mbps.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと接続完了したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

<ssid> 無線 LAN ネットワークの SSID

<auth> 認証方式

- open
- shared
- wpa
- wpa-psk
- wpa2
- wpa2-psk

<ch> 同期したチャンネル

IEEE802.11n チャンネルボンディング機能で 2 チャンネルを使用しているとき、チャンネル番号が 2 個表示されます。

左側チャンネルはプライマリチャンネル、右側チャンネルはセカンダリチャンネルを意味します。

例) 36,40

<rate> アソシエーション時の転送レート

## 1.7.3 接続失敗

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] associa-
tion failed: rate set mismatch.
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] reassocia-
tion failed: rate set mismatch.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントと転送レートが一致しないため、接続失敗または再接続失敗したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;bssid&gt; 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] association failed: code=<status>.
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] reassociation failed: code=<status>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントから接続エラーまたは再接続エラーを受信したため、接続失敗したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;bssid&gt; 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

<status> 無線 LAN アクセスポイントが提示した接続エラーを示す状態コード  
詳細は、「無線 LAN 状態コード一覧」を参照してください。

## 1.7.4 切断

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] station with aid <aid> leaves: disassociated by peer code=<reason>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

無線 LAN アクセスポイントから接続解除フレームを受信したため、切断したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<aid> 無線 LAN 端末に割り当てられたアソシエーション ID

<bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

<reason>

無線 LAN アクセスポイントが提示した接続解除理由を示す理由コード  
詳細は、「無線 LAN 理由コード一覧」を参照してください。

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] sta-  
tion with aid <aid> leaves: disassociated.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線 LAN アクセスポイントと切断したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<aid> 無線 LAN 端末に割り当てられたアソシエーション ID

<bssid> 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

## 1.7.5 送信チャネル幅変更

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] changed the chan-  
nel width to <width> MHz.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

送信チャネル幅を変更したことを示します。

## 【パラメタの意味】

- <number>**  
無線 LAN インタフェース定義番号
- <bssid>** 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)
- <width>** PPDU 送信幅
- 20
  - 40

### 1.7.6 運用帯域幅変更

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] detect BSS operation switch to 20MHz.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントの 20MHz 幅への運用帯域幅変更を検出し、無線 LAN アクセスポイントとの帯域幅を 20MHz 幅に切り替えたことを示します。

## 【パラメタの意味】

- <number>**  
無線 LAN モジュール定義番号

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] detect BSS operation switch to 20/40MHz.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線 LAN アクセスポイントの 20/40MHz 幅への運用帯域幅変更を検出し、無線 LAN アクセスポイントとの帯域幅を 40MHz 幅に切り替えたことを示します。

## 【パラメタの意味】

- <number>**  
無線 LAN モジュール定義番号

---

## 1.7.7 ビーコン喪失

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<bssid>] beacon miss was detected.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントからのビーコンを喪失したことを示します。  
ビーコン未受信の時間は、以下の計算式から導き出すことができます。  
アクセスポイントから通知されるビーコン間隔 × 本装置のビーコンミスしきい値

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<bssid>** 無線 LAN アクセスポイントの BSSID(MAC アドレス)

## 1.7.8 周辺アクセスポイント 検出の開始

### 【メッセージ】

```
protocol: ieee80211 <number> sta: apscan <mode> started chan-  
nel <chanlist>.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN アクセスポイントのスキャンを開始したことを示します。

### 【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN モジュール定義番号

**<mode>** スキャンモード

- auto
- manual

**<chanlist>**

スキャンチャンネルリスト

## 1.7.9 無線 LAN 中継機能でのノード 検出

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<mac>] node detected with ip <ip_address>.  
protocol: wlan <number> sta: [<mac>] node detected.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN 中継機能がノードを検出し、ノード管理テーブルに追加したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> 検出したノードの MAC アドレス

<ip\_address>  
検出したノードの IPv4 アドレス

## 1.7.10 無線 LAN 中継機能でのノード 情報解放

### 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: [<mac>] node is expired by the timeout.  
protocol: wlan <number> sta: [<mac>] node is expired by the timeout  
( IP = <ip_address>).
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

無線 LAN 中継機能が expire タイム経過により、ノードの情報をノード管理テーブルから削除したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> 解放したノードの MAC アドレス

<ip\_address>  
解放したノードの IPv4 アドレス

---

### 1.7.11 デジタル証明書の有効期間終了警告

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: expiration date of the certificate <type> <number> is <date>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

証明書の有効期間の終了日時が近づいていることを示します。

#### 【パラメタの意味】

<type> 証明書の種類

- LOCAL  
自装置証明書
- CA  
認証局証明書

<number>  
証明書の定義番号

<date> 証明書の有効期間の終了日時

### 1.7.12 TKIP 暗号での MIC エラー検出

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] MIC ERROR was detected.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信パケットの TKIP 復号化時に MIC エラーを検出したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> MIC エラーフレームを送出した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス



## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] MIC ERROR was detected twice in 60sec.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

TKIP 復号化で MIC エラーを 60 秒に 2 回以上検出したことを示します。  
無線 LAN インタフェースは、60 秒間保留状態となります。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt;

MIC エラーフレームを送出した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

### 1.7.13 WPA 関連

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard invalid EAPOL-Key: <reason>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで異常を検出したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt;

EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

&lt;reason&gt;

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- Key Ack not set  
ACK フラグがセットされていません。
- Request bit set  
Request フラグセットされています。

- 
- None-zero key index set (pairwise)  
Pairwise 用 EAPOL-Key フレームに非 0 の Key インデックスがセットされています。
  - Unsupported key descriptor version  
サポート対象外の key descriptor version がセットされています。
  - Unexpected descriptor version  
期待値と異なった key descriptor version がセットされています。
  - Invalid key data length  
セットされた鍵長と鍵データが不一致です。

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard EAPOL-Key with Encrypted key data: <reason>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで鍵復号時に異常を検出したため、破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<reason>

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- PTK not available  
PTK が利用できません。
- Unsupported AES WRAP length  
サポート対象外の AES ラップ長です。
- No memory for AES unwrap  
AES アンラップのためのメモリを獲得できませんでした。
- Cannot decrypt data  
復号処理に失敗しました。

#### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard EAPOL-Key with invalid MIC.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAPOL-Key フレームで MIC 異常を検出したため、破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt; EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard EAPOL-Key with re-  
played counter.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

期待するシーケンス番号より小さいシーケンス番号が指定された EAPOL-Key フレームを受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt; シーケンス番号異常の EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] EAPOL-Key handshake failed.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

PTK/GTK 鍵交換処理中にエラーや切断要求が発生したため、鍵交換が失敗したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;mac&gt; EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

---

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard EAPOL-  
key msg 3/4 Pairwise: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

PTK 鍵交換処理中 (4 way handshake の 3 番目のメッセージ受信時) に、矛盾したパラメタを設定した EAPOL-Key を受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<reason>

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- ANonce differs from 1/4 msg  
ANonce が 4 way handshake の 1 番目のメッセージで得られた情報と異なっています。
- Mismatch WPA IE  
無線 LAN アクセスポイントと接続したときのプロトコルパラメタと異なるパラメタが設定された EAPOL-Key を受信したため、破棄されたことを示します。
- Invalid key length  
セットされた鍵長と鍵データが不一致です。

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: [<mac>] discard EAPOL-  
key msg 1/2 Group: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

GTK 鍵交換処理中 (2 way handshake の 1 番目のメッセージ受信時) に、矛盾したパラメタを設定した EAPOL-Key を受信したため、受信 EAPOL-Key フレームを破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

## &lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> EAPOL-Key を送信した無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

## &lt;reason&gt;

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- GTK IE unencrypted  
GTK IE が非暗号の鍵データに含まれています。
- No GTK IE  
GTK IE が設定されていません。
- Invalid GTK in IE (WPA)
- Invalid GTK in IE (WPA2)  
不正なサイズの GTK が GTK IE に含まれています。
- Unsupported AES WRAP length  
サポート対象外の長さの AES WRAP です。
- Cannot decrypt data  
復号に失敗しました。
- Unsupported Group Cipher kind  
サポート対象外の暗号方式がセットされています。
- Unsupported Group Cipher lengtho  
サポート対象外の暗号鍵長がセットされています。

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP-MD5 received in-  
valid EAP frame: <reason>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

EAP-MD5 認証方式の認証中に、不正な EAP フレームを受信したことを示します。

## 【パラメタの意味】

## &lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## &lt;reason&gt;

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- Invalid EAP header  
EAP ヘッダが不正です。
- Invalid challenge  
Challenge が不正です。

---

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: MSCHAPv2 received in-  
valid EAP frame: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

EAP-PEAP/MSCHAPv2 内部認証時に、不正な EAP フレームを受信したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<reason>

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- Invalid EAP header  
EAP ヘッダが不正です。
- Invalid challenge  
Challenge が不正です。
- Invalid MS-Length  
MS-Len フィールドが不正です。
- Unexpected OpCode  
未定義の OpCode がセットされています。

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: MSCHAPv2 received authentication fail-  
ure frame: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

EAP-PEAP/MSCHAPv2、EAP-TTLS/MSCHAPv2 内部認証時に、認証サーバから失敗フレームを受信したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<reason>

エラー理由が入手できる場合は、エラー詳細情報が表示されます。

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: MSCHAPv2 received invalid authentication success frame.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

EAP-PEAP/MSCHAPv2、EAP-TTLS/MSCHAPv2 内部認証時に認証サーバから成功フレームを受信したが、フレーム中に不正な情報がセットされていたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: detected TLS alert: <reason>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

EAP-TLS、EAP-TTLS、EAP-PEAP 認証方式で利用する TLS セッションでエラーを検出したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

無線 LAN インタフェース定義番号

&lt;reason&gt;

エラーと認識した原因コードが表示されます。

- Unexpected message  
予期しない順序でメッセージを受信しました。
- Decryption failed  
受信したメッセージの復号に失敗しました。
- Bad certificate  
認可できない証明書を受信しました。
- Decode error  
不正な形式のメッセージを受信しました。

- 
- **Bad protocol version**  
不正なプロトコルバージョンのメッセージを受信しました。
  - **Internal error**  
メモリ獲得できないなどの内部エラーが発生しました。

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP-TLS received in-  
valid EAP frame: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

EAP-TLS 認証で認証中に、不正なフレームを受信したことを示します。

【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<reason>**

エラーと認識した原因。以下が表示されます。

- **Invalid EAP header**  
EAP ヘッダが不正です。

【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP-TTLS received in-  
valid EAP frame: <reason>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

EAP-TTLS 認証方式の認証中に、不正なフレームを受信したことを示します。

【パラメタの意味】

**<number>**

無線 LAN インタフェース定義番号

**<reason>**

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。



- Invalid EAP header  
EAP ヘッダが不正です。
- Failed to decrypt Phase2 data  
フェーズ2データの復号に失敗しました。
- Unknown auth type (Phase2)  
リクエストされた内部認証方式が不正です。
- Invalid AVP information (Phase2)  
AVP 情報が不正です。
- Invalid MSCHAPv2 success data (Phase2)  
内部認証 MSCHAPv2 の success データが不正です。
- Invalid MSCHAPv2 data (Phase2)  
予期しない MSCHAPv2 データを受信しました。
- Invalid EAP header (Phase2)  
EAP ヘッダが不正です。
- Unexpected EAP code (Phase2)  
未定義の EAP code がセットされています。

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP-PEAP detected version mismatch.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

EAP-PEAP 証方式を使用するときに、バージョン不一致を検出したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>  
無線 LAN インタフェース定義番号

## 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: EAP-PEAP received in-  
valid EAP frame: <reason>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

EAP-PEAP 認証で認証中に不正なフレームを受信したことを示します。

---

【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<reason>

エラーと認識した原因。以下のどれかが表示されます。

- Invalid EAP header  
EAP ヘッダが不正です。
- Failed to decrypt Phase2 data  
フェーズ 2 データの復号に失敗しました。
- Invalid EAP header (Phase2)  
EAP ヘッダが不正です。
- Unexpected EAP code (Phase2)  
未定義の EAP code がセットされています。
- Invalid EAP Request (Phase2)  
EAP request のデータサイズが不正です。

### 1.7.14 ローミング関連

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: bmiss roaming started from <before_bssid> to <after_bssid>.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

ローミングビーコン喪失回数のしきい値を上回ったため、次アクセスポイントへのローミングを開始したことを示します。

【パラメタの意味】

<number>

WLAN インタフェース定義番号

<before\_bssid>

接続中アクセスポイントの BSSID

<after\_bssid>

次アクセスポイントの BSSID

【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: RSSI roaming started from <before_bssid>(RSSI:<before_rssi>) to <after_bssid>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

ローミング受信信号強度のしきい値を下回ったため、次アクセスポイントへのローミングを開始したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

WLAN インタフェース定義番号

&lt;before\_bssid&gt;

接続中アクセスポイントの BSSID

&lt;before\_rssi&gt;

接続中アクセスポイントの RSSI 値

&lt;after\_bssid&gt;

次アクセスポイントの BSSID

## 【メッセージ】

```
protocol: wlan <number> sta: RATE roaming started from <before_bssid>(RATE:<before_rate>) to <after_bssid>.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

ローミング送信レートのしきい値を下回ったため、次アクセスポイントへのローミングを開始したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;number&gt;

WLAN インタフェース定義番号

&lt;before\_bssid&gt;

接続中アクセスポイントの BSSID

&lt;before\_rate&gt;

接続中アクセスポイントへの送信レート値

&lt;after\_bssid&gt;

次アクセスポイントの BSSID

---

## 1.7.15 IEEE802.1X 認証関連

### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: authentication successfully completed [<mac>] type=<type>.  
wpa_supplicant: wlan <number> sta: authentication successfully completed [<mac>] type=<type> <cache>.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

IEEE802.1X 認証による認証が成功したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> 本装置を認証する無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<type> 認証プロトコルを使用した場合、以下のどれかが表示されます。

- TTLS
- TLS
- PEAP
- MD5

<cache> from CACHE と表示された場合、無線 LAN 接続時に PMK キャッシュ機能が利用されたことを示します。

### 【メッセージ】

```
wpa_supplicant: wlan <number> sta: authentication failed [<mac>].
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

IEEE802.1X 認証により認証が拒否されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<number>

無線 LAN インタフェース定義番号

<mac> 本装置を認証する無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

## 1.8 セキュリティメッセージ

### 1.8.1 ProxyDNS による DNS 要求破棄

#### 【メッセージ】

```
proxydns: rejected by <no> : QNAME [<type>:<qname>] from <ipaddr>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_NOTICE

#### 【意味】

ProxyDNS で、破棄指定により破棄されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<no> reject を行った proxydns 命令の転送先定義番号

<type> 問い合わせタイプ

<qname>  
問い合わせホスト名

<ipaddr>  
発信元ホストの IP アドレス

### 1.8.2 ProxyDNS による unicode DNS 要求の破棄

#### 【メッセージ】

```
proxydns: rejected by unknown character : QTYPE [<type>] from <ipaddr>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_NOTICE

#### 【意味】

ProxyDNS で、非表示文字の破棄指定により破棄されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<type> 問い合わせタイプ

<ipaddr>  
発信元ホストの IP アドレス

---

### 1.8.3 アプリケーションフィルタによるパケット破棄

#### 【メッセージ】

```
protocol: rejected at filter(<name>.<no>) : <SA> -> <DA>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_NOTICE

#### 【意味】

アプリケーションフィルタによって、パケットが破棄されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<name> サーバ機能名

<no> フィルタリング定義番号

破棄を行ったアプリケーションフィルタ定義のフィルタリング定義番号が出力されます。どのフィルタリング定義にも該当せず、デフォルト定義に従って破棄を行った場合、“ default ”と出力されます。

<SA> 送信元アドレス

<DA> あて先アドレス

## 1.9 コンソールのメッセージ

### 1.9.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
logon: login <user> as <class> on console
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

コンソールで正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名  
**<class>** ログインクラス  
**admin** 管理者クラス  
**user** 一般ユーザクラス

### 1.9.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
logon: failed login <user> on console
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

コンソールでログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名

### 1.9.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
logon: exit <user> as <class> on console [(<reason>)]
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

コンソールで exit した場合に出力されます。consoleinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<class> ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

<reason>

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト



## 1.10 telnet のメッセージ

### 1.10.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
telnetd: login <user> as <class> on telnet from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

telnet で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

telnet 接続元アドレス

<class> ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

### 1.10.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
telnetd: failed login <user> on telnet from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

telnet でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

telnet 接続元アドレス

---

### 1.10.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
telnetd: exit <user> as <class> on telnet from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

telnet で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名

**<address>**

telnet 接続元アドレス

**<class>** ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

**<reason>**

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

**exclusive**

コンソールログインによる排他ログアウト

## 1.11 ftp のメッセージ

### 1.11.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
ftpd: login <user> as <class> on ftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ftp で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<class> ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

<address>

クライアントの IP アドレス

### 1.11.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
ftpd: failed login <user> on ftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ftp でログインユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

---

### 1.11.3 ファイル蓄積完了

#### 【メッセージ】

```
ftpd: <filename> Write complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ファイル蓄積 (クライアントからの put) により ROM が上書きされたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<filename>**

上書きされたファイル名

### 1.11.4 ファイル回収完了

#### 【メッセージ】

```
ftpd: <filename> Read complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ファイル回収 (クライアントからの get) により ROM が読み出されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<filename>**

読み出されたファイル名

### 1.11.5 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
ftpd: exit <user> as <class> on ftp from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

ftp でのログインを終了した場合に出力されます。  
15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

## 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名

**<class>** ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

**<address>**  
クライアントの IP アドレス

**<reason>**

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**  
無操作監視による強制ログアウト

**exclusive**  
コンソールログインによる排他ログアウト

---

## 1.12 ssh のメッセージ

### 1.12.1 ssh ホスト 認証鍵生成開始

【メッセージ】

```
sshd: generating public/private host key pair.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

本装置の ssh ホスト 認証鍵の生成を開始した場合に出力されます。

### 1.12.2 ssh ホスト 認証鍵生成完了

【メッセージ】

```
sshd: generated public/private host key pair.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

本装置の ssh ホスト 認証鍵の生成を完了した場合に出力されます。  
本メッセージ出力後に ssh 接続できるようになります。

### 1.12.3 ログイン失敗 (認証エラー)

【メッセージ】

```
sshd: failed login <user> on ssh/sftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

ssh または sftp でユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>  
クライアントの IP アドレス

---

## 1.13 ssh ログインのメッセージ

### 1.13.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
sshlogin: login <user> as <class> on ssh from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<class> ログインクラス

admin 管理者クラス

user 一般ユーザクラス

<address>

クライアントの IP アドレス

### 1.13.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
sshlogin: failed login <user> on ssh from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス



### 1.13.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
sshlogin: exit <user> as <class> on ssh from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ssh で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名

**<class>** ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

**<address>**

クライアントの IP アドレス

**<reason>**

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

**exclusive**

コンソールログインによる排他ログアウト

---

## 1.14 sftp のメッセージ

### 1.14.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
sftpd: login <user> as <class> on sftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

sftp で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<class> ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

<address>

クライアントの IP アドレス

### 1.14.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
sftpd: failed login <user> on sftp from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

sftp でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

### 1.14.3 ファイル蓄積完了

#### 【メッセージ】

```
sftpd: <filename> Write complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ファイル蓄積 (クライアントからの put) により ROM が上書きされたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<filename>**

上書きされたファイル名

### 1.14.4 ファイル回収完了

#### 【メッセージ】

```
sftpd: <filename> Read complete
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ファイル回収 (クライアントからの get) により ROM が読み出されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<filename>**

読み出されたファイル名

### 1.14.5 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
sftpd: exit <user> as <class> on sftp from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

sftp でのログインを終了した場合に出力されます。  
15 分間無操作状態が続いて自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<class> ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

<address>

クライアントの IP アドレス

<reason>

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

**exclusive**

コンソールログインによる排他ログアウト

## 1.15 http のメッセージ

### 1.15.1 ログイン成功

#### 【メッセージ】

```
httpd: login <user> as <class> on http from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

http で正常にログインできた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名  
<class> ログインクラス  
    **admin** 管理者クラス  
    **user** 一般ユーザクラス  
<address>  
    http 接続元アドレス

### 1.15.2 ログイン失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
httpd: failed login <user> on http from <address>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

http でログインユーザ名またはパスワードが異なるためにログインできなかった場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名  
<address>  
    http 接続元アドレス

---

### 1.15.3 ログイン終了

#### 【メッセージ】

```
httpd: exit <user> as <class> on http from <address> [(<reason>)]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

http で exit した場合に出力されます。時間制限による自動切断により強制 exit された場合にも出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<user>** ログインユーザ名

**<class>** ログインクラス

**admin** 管理者クラス

**user** 一般ユーザクラス

**<address>**

http 接続元アドレス

**<reason>**

なし exit コマンド実行によるログアウト

**autologout**

無操作監視による強制ログアウト

**exclusive**

ほかのログインによる排他ログアウト

## 1.16 admin コマンドのメッセージ

### 1.16.1 admin 成功

#### 【メッセージ】

```
<name>: admin: authentication to <user> succeeded on <apl_name>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

admin コマンドで認証に成功し、正常に管理者クラスに移行できた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<name>** admin コマンドを実行したプログラム

- telnet** telnet で admin コマンドを実行した
- sshexec** ssh で admin コマンドを実行した
- cmdexec** コンソールで admin コマンドを実行した

**<user>** ログインユーザ名

**<apl\_name>** admin コマンドを実行したアプリケーション名

- telnet** telnet で admin コマンドを実行した
- ssh** ssh で admin コマンドを実行した
- console** コンソールで admin コマンドを実行した

### 1.16.2 admin 失敗 (認証エラー)

#### 【メッセージ】

```
<name>: admin: authentication to <user> failed on <apl_name>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

admin コマンドで認証に失敗し、管理者クラスに移行できなかった場合に出力されます。

---

【パラメタの意味】

**<name>** admin コマンドを実行したプログラム

- telexec** telnet で admin コマンドを実行した
- sshexec** ssh で admin コマンドを実行した
- cmdexec** コンソールで admin コマンドを実行した

**<user>** ログインユーザ名

**<apl\_name>**

- admin コマンドを実行したアプリケーション名
- telnet** telnet で admin コマンドを実行した
- ssh** ssh で admin コマンドを実行した
- console** コンソールで admin コマンドを実行した

### 1.16.3 admin 終了

【メッセージ】

```
<name>: admin: exit <user> on <apl_name>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

admin コマンドで管理者クラスに移行していた状態から一般ユーザクラスに復帰した場合に表示されます。

【パラメタの意味】

**<name>** admin コマンドを実行したプログラム

- telexec** telnet で admin コマンドを実行した
- sshexec** ssh で admin コマンドを実行した
- cmdexec** コンソールで admin コマンドを実行した

**<user>** ログインユーザ名

**<apl\_name>**

- admin コマンドを実行したアプリケーション名
- telnet** telnet で admin コマンドを実行した
- ssh** ssh で admin コマンドを実行した
- console** コンソールで admin コマンドを実行した



## 1.17 IDS のメッセージ

### 1.17.1 IDS による異常パケット通知

#### 【メッセージ】

```
protocol: curious packet at ids(vlan<vid>.<cause>) : <packet>
protocol: curious packet at ids(vlan<vid>.<cause>) : <counter> times in <time> seconds
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_NOTICE

#### 【意味】

IDS によって、異常パケットが検知されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<vid> VLAN VID

<cause> 検知理由

IP オプションにかかわる異常パケット通知の場合は IP オプション名が出力されます。

#### 1) IP ヘッダ関連

##### Unknown IP protocol

protocol フィールドが 134 以上のとき

##### Land attack

始点 IP アドレスと終点 IP アドレスが同じとき

##### Short IP header

IP ヘッダの長さが length フィールドの長さよりも短いとき

##### Malformed IP packet

length フィールドと実際のパケットの長さが違うとき

#### 2) IP オプションヘッダ関連

##### Malformed IP option

オプションヘッダの構造が不正であるとき

##### Security IP option

Security and handling restriction header を受信したとき

##### Loose routing IP option

Loose source routing header を受信したとき

##### Record route IP option

Record route header を受信したとき

##### Stream ID IP option

Stream identifier header を受信したとき

---

**Strict routing IP option**

Strict source routing header を受信したとき

**Timestamp IP option**

Internet timestamp header を受信したとき

3) ICMP 関連

**ICMP source quench**

source quench を受信したとき

**ICMP timestamp request**

timestamp request を受信したとき

**ICMP timestamp reply**

timestamp reply を受信したとき

**ICMP information request**

information request を受信したとき

**ICMP information reply**

information reply を受信したとき

**ICMP address mask request**

address mask request を受信したとき

**ICMP address mask reply**

address mask reply を受信したとき

4) UDP 関連

**UDP short header**

UDP の length フィールドの値が 8 よりも小さいとき

**UDP bomb**

UDP ヘッダの length フィールドの値が大き過ぎるとき

5) TCP 関連

**TCP no bits set**

フラグに何もセットされていないとき

**TCP SYN and FIN**

SYN と FIN が同時にセットされているとき

**TCP FIN and no ACK**

ACK のない FIN を受信したとき

6) FTP 関連

**FTP improper port**

PORT や PASV コマンドで指定されるポート番号が 1024 ~ 65535 の範囲でないとき

<packet>

異常パケットの内容

フラグメントにかかわる異常パケット通知だけフラグメントに関する情報が出力されます。

FTPにかかわる異常パケット通知だけ FTP ポート番号に関する情報が出力されます。

ICMP にかかわる異常パケット通知だけ ICMP type と ICMP code に関する情報が出力されます。

異常パケットを大量に検知した場合は、サマリーモードに切り替え、パケットの詳細情報は出力しません。

出力形式を以下に示します。

<P> <SA>:<SP> -> <DA>:<DP>

<P> <SA>:<SP> -> <DA>:<DP> ftpport:<ftpport>

<P> <SA> -> <DA> fragment offset:<fragment>

<P> <SA> -> <DA> <icmptype>:<icmpcode>

<P> プロトコル種別 (TCP,UDP,ICMP,IP, その他は番号)  
TCP の SYN パケットの場合は、TCP(S) と出力されます。

<SA> 送信元 IP アドレス

<SP> 送信元ポート番号 (プロトコル種別が TCP または UDP の場合)

<DA> あて先 IP アドレス

<DP> あて先ポート番号 (プロトコル種別が TCP または UDP の場合)

<ftpport>  
ftp port 番号

<fragment>  
フラグメントオフセットの量

<icmptype>  
ICMP type

<icmpcode>  
ICMP code

<counter>  
検知した回数

<time> 検知した期間

---

## 1.18 DHCP クライアントのメッセージ

### 1.18.1 IP アドレス獲得成功

#### 【メッセージ】

```
dhcpcd: Client received DHCPACK [<IP address>] [lan<no>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

DHCP サーバから DHCPACK を受信し、正常に IP アドレスを受け取ったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<IP address>

DHCP サーバから割り当てられた IP アドレス

<no> 受信 LAN 定義番号

### 1.18.2 リース更新成功

#### 【メッセージ】

```
dhcpcd: DHCPACK contains different 'your' IP address. reconfigure to new address
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

リース更新で DHCP サーバから DHCPACK を受信したが、現在使用中の IP アドレスと異なるアドレスが割り当てられたため、新しいアドレスに再構成し直します。

### 1.18.3 リース更新失敗 1

#### 【メッセージ】

```
dhcpcd: Received DHCPNAK(RENEWING). lan<no> go to INIT state
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リース更新中 (RENEWING 状態) に DHCP サーバから DHCPNAK を受信したため、INIT 状態に遷移し LAN インタフェースを再初期化します。

## 【パラメタの意味】

<no> 受信 LAN 定義番号

### 1.18.4 リース更新失敗 2

## 【メッセージ】

```
dhcpcd: Received DHCPNAK(REBINDING). lan<no> go to INIT state
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リース更新中 (REBINDING 状態) に DHCP サーバから DHCPNAK を受信したため、INIT 状態に遷移し LAN インタフェースを再初期化します。

## 【パラメタの意味】

<no> 受信 LAN 定義番号

### 1.18.5 リース期間満了

## 【メッセージ】

```
dhcpcd: The lease time expired. [lan<no>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リース期間が満了したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<no> 受信 LAN 定義番号

---

## 1.19 ProxyDNS のメッセージ

### 1.19.1 DNS プロキシの問い合わせパケット

#### 【メッセージ】

```
proxydns: QNAME [<type>:<qname>] from <ipaddr> to <remote>
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

発信契機となった DNS の問い合わせパケットの内容を示します。

#### 【パラメタの意味】

<type> 問い合わせタイプ

<type>	番号	説明
" A "	1	host address
" NS "	2	authoritative server
" CNAME "	5	canonical name
" SOA "	6	start of authority zone
" MB "	7	mailbox domain name
" MG "	8	mail group member
" MR "	9	mail rename name
" NULL "	10	null resource record
" WKS "	11	well known service
" PTR "	12	domain name pointer
" HINFO "	13	host information
" MINFO "	14	mailbox information
" MX "	15	mail routing information
" TXT "	16	text strings
" AAAA "	28	IPv6 Address
" SRV "	33	Server Selection
" ANY "	255	wildcard match
" Type[ 番号] "		上記以外

<qname>

問い合わせホスト名

<ipaddr>

発信元ホストの IP アドレス

<remote>

問い合わせ先ネットワーク名

### 1.19.2 エラー検知によるパケット破棄

#### 【メッセージ】

```
proxydns: ERROR: record type <type>, class <class>, from <address>  
QNAME [<name>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_WARNING

## 【意味】

不正と思われる type や class を持つ DNS 要求を破棄したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<type> DNS 要求パケットの Type の値

<class> DNS 要求パケットの Class の値

<address>

DNS 要求発行元の IP アドレス

<name> DNS 要求を行った名前

---

## 1.20 SNMP のメッセージ

### 1.20.1 SNMP 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
snmpd: authentication failed. from <address> [<name>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

許可のない SNMP ホストからのアクセスがあったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<address>

SNMP 認証失敗の原因となった IP アドレス

<name> SNMP 認証に使用されたコミュニティ名 (SNMPv1/SNMPv2c 時) またはユーザ名 (SNMPv3 時)



## 1.21 IEEE802.1X 認証関連のメッセージ

### 1.21.1 IEEE802.1X 認証初期化失敗

#### 【メッセージ】

```
authd: open_supPLICANT: Error opening socket (<errno>)
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IEEE802.1X 認証用のソケットの生成に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<errno> エラー番号

### 1.21.2 認証成功

#### 【メッセージ】

```
authd: SupPLICANT is accepted on <interface> [<mac_addr>  
user=<username> type=<type> VLAN ID=<vlan_id>] [from CACHE]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

IEEE802.1X 認証による認証が成功したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

<type> 認証プロトコル。以下のどれかが表示されます。

- TTLS

- 
- TLS
  - PEAP
  - MD5

<vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

from CACHE

無線 LAN 接続時に PMK キャッシュ機能が利用されたことを示す。

### 1.21.3 認証失敗

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is denied on <interface> [<mac_addr> user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証により認証が拒否されたことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

### 1.21.4 ユーザログオフ

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is logged-off on <interface> due to user re-  
quest [<username>] [in Connecting state]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

ユーザからの要求によりログオフしたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

&lt;username&gt;

ユーザ名

**in Connecting state**

IEEE802.1X 認証開始時にログオフ要求を受信したことを示します。

**1.21.5 ユーザの強制ログオフ**

## 【メッセージ】

```
authd: Supplicant is logged-off on <interface> due to link error or re-
configuration [<username>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

リンク異常または構成定義変更によりユーザを強制的にログオフにしたことを示します。  
無線 LAN で利用している場合は端末が切断されたことを示します。  
また、dot1xctl initialize コマンドによりポートが初期化された場合にも出力されます。

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

&lt;username&gt;

ユーザ名

**1.21.6 VLAN 登録失敗**

## 【メッセージ】

```
authd: VLAN registration failed [<inter-
face>, user=<username>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

登録しようとした VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由により登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>  
wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>  
  
<username>  
ユーザ名  
  
<vlan\_id>  
登録しようとした VLAN ID

### 1.21.7 メモリ不足による課金開始または課金終了の失敗

【メッセージ】

```
authd: accounting <request> request failed for <user-  
name>/<mac_addr>(<interface>) on aaa <aaa_gid>: memory allocation failed.
```

【プライオリティ】

LOG\_WARNING

【意味】

メモリ不足により課金開始または課金終了要求の送信に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<request>  
課金要求の種別  
  
start 課金開始要求  
stop 課金終了要求  
  
<username>  
ユーザ名  
  
<mac\_addr>  
認証される端末の MAC アドレス  
  
<interface>  

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

  
<aaa\_gid>  
AAA グループ ID

### 1.21.8 メモリ不足による認証失敗

#### 【メッセージ】

```
authd: authentication request failed for <user-  
name>/<mac_addr>(<interface>) on aaa <aaa_gid>: memory allocation failed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_WARNING

#### 【意味】

メモリ不足により認証が失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<username>

ユーザ名

<mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<aaa\_gid>

AAAグループ ID

### 1.21.9 認証サーバの通知メッセージ異常

#### 【メッセージ】

```
authd: EAP packet cannot be found within RADIUS/AAA re-  
sponse [<interface>:mac=<mac_addr>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

認証サーバ側の設定などの要因により、認証サーバから通知された応答に EAP パケットが含まれていなかったことを示します。

---

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

認証される端末の MAC アドレス

### 1.21.10 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
authd: no tunnel attribute is included [<inter-  
face>, user=<username>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれていなかったためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<username>

ユーザ名

<vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

### 1.21.11 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
authd: illegal tunnel attribute is contained [<inter-  
face>, user=<username>, VLAN ID=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出されたためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<interface>**  
wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<username>**  
ユーザ名

**<vlan\_id>**  
割り当てられた VLAN ID

## 1.21.12 認証再試行

## 【メッセージ】

```
authd: authentication is restarted on <interface> [cause=<cause>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

<cause>で示された要因により認証処理を再試行したことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<interface>**

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<cause>** 認証再試行の要因。表示される要因には以下のものがあります。

- EAPOL-start  
認証途中の EAPOL-start メッセージ受信
- EAPOL-logoff  
認証途中の EAPOL-logoff メッセージ受信
- supplicant timeout  
認証途中のサブリカントからのメッセージ受信タイムアウト発生

## 1.21.13 最大 ID 長オーバ

## 【メッセージ】

```
authd: Identity Response is ignored on <inter-  
face> (too long user name) [user=<username>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

端末 (Supplicant) から通知されたユーザ名がシステムで扱える最大長を超えたため、メッセージが無視されたことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<username>

ユーザ名

### 1.21.14 収容サブリカント数オーバ

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is denied on <interface> because of over supplicant limit [<macaddr>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

収容可能な端末 (Supplicant) を超えて認証の要求を受信したために、認証を拒否したことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<macaddr>

端末の MAC アドレス

### 1.21.15 認証タイムアウト

【メッセージ】

```
authd: retry over in Connecting state on <interface> [user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO



【意味】

IEEE802.1X 認証開始時に、EAP-Identity の再送タイムアウトが発生したことを示します。

【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<username>

ユーザ名

---

## 1.22 MAC アドレス認証関連のメッセージ

### 1.22.1 認証成功

#### 【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is accepted on <inter-  
face> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

MAC アドレス認証による認証が成功したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

認証された端末の MAC アドレス

<vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

### 1.22.2 認証失敗

#### 【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is denied on <interface> [<mac_addr>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

MAC アドレス認証により認証が拒否されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

認証された端末の MAC アドレス

## 【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is already reached the number of maximum terminals on <interface> [<mac_addr>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

すでに MAC アドレス認証で同時認証端末数まで認証済みのために、認証の実行が拒否されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

&lt;mac\_addr&gt;

認証された端末の MAC アドレス

### 1.22.3 VLAN 登録失敗

## 【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication VLAN ID set failure on <interface> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

登録しようとした VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由により、登録に失敗したことを示します。

## 【パラメタの意味】

&lt;interface&gt;

wlan &lt;無線 LAN インタフェース定義番号&gt;

&lt;mac\_addr&gt;

端末の MAC アドレス

&lt;vlan\_id&gt;

登録しようとした VLAN ID

---

## 1.22.4 MAC アドレス認証状態の終了

### 【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication logout on <inter-  
face> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

MAC アドレス認証有効な状態から認証前の状態に戻ったことを示します。

### 【パラメタの意味】

<interface>

- ether <ポート番号>
- wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<mac\_addr>

端末の MAC アドレス

<vlan\_id>

割り当てられていた VLAN ID

## 1.22.5 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

### 【メッセージ】

```
protocol: no tunnel attribute is in-  
cluded [<interface>,mac=<address>,vid=<vlan_id>]
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれていなかったためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

### 【パラメタの意味】

<interface>

wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

<address>

端末の MAC アドレス

<vlan\_id>

割り当てられた VLAN ID

### 1.22.6 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

#### 【メッセージ】

```
protocol: illegal tunnel attribute is contained [<interface>,mac=<address>,vid=<vlan_id>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出されたためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<interface>**  
wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

**<address>**  
端末の MAC アドレス

**<vlan\_id>**  
割り当てられた VLAN ID

### 1.22.7 メモリ不足による認証失敗

#### 【メッセージ】

```
protocol: authentication request failed for <mac_address> on aaa <group_id>: memory allocation failed. [<interface>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

メモリ不足により認証が失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

**<mac\_address>**  
MAC アドレス認証対象端末の MAC アドレス

**<group\_id>**  
AAA グループ ID

**<interface>**

- 
- ether <ポート番号>
  - wlan <無線 LAN インタフェース定義番号>

## 1.23 AAA/RADIUS のメッセージ

### 1.23.1 RADIUS 認証サーバ未応答

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
no response received.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから認証結果が通知されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

### 1.23.2 RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
no response received.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング開始の通知がされなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

---

### 1.23.3 RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop request failed for <id> on aaa
<group_id>: no response received.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング終了の通知がされなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.4 RADIUS 認証同時要求数オーバ

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:
request too much.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID



### 1.23.5 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング開始時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
request too much.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

### 1.23.6 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>:  
request too much.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

---

### 1.23.7 RADIUS 認証構成定義無効

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.8 RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング開始時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.9 RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>:  
invalid configuration.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

### 1.23.10 RADIUS 認証メモリ枯渇

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
memory allocation failed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、メモリが枯渇したため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名  
<group\_id>  
            AAAグループ ID

---

### 1.23.11 RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング開始時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
memory allocation failed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、メモリが枯渇したため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.12 RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop request failed for <id> on aaa <group_id>:  
memory allocation failed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、メモリが枯渇したため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.13 RADIUS 認証共有鍵不一致

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa <group_id>:  
bad authentication secret.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.14 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング開始時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start request failed for <id> on aaa <group_id>:  
bad accounting secret.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

---

### 1.23.15 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング終了時)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: bad accounting secret.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>

AAAグループ ID

### 1.23.16 ローカル認証 DB アカウンティング情報の表示

#### 【メッセージ】

```
aaad: <id> received service for <session_time> seconds,  
received <input_packets> packets(<input_bytes> bytes), sent <out-  
put_packets> packets(<out_bytes> bytes).
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ローカル認証 DB のアカウンティング情報を示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<session\_time>

セッション開始から終了までの時間

<input\_packets>

アクセスユーザが受信したパケット数

<input\_bytes>

アクセスユーザが受信したデータ量

<output\_packets>  
アクセスユーザが送信したパケット数

<output\_bytes>  
アクセスユーザが送信したデータ量

### 1.23.17 Access-Challenge の受信

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: Access-Challenge not support (<id>)
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS クライアントが本装置で未サポートの Access-Challenge を受信したため、アクセスユーザの認証に失敗したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<id>      アクセスユーザ名

### 1.23.18 Message-Authenticator 不適性

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: received Message-Authenticator have unmatched value (<id>)
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

受信した RADIUS パケットの Message-Authenticator が一致しなかったため、受信パケットが改ざんされているものとして、破棄したことを意味します。

#### 【パラメタの意味】

<id>      アクセスユーザ名

### 1.23.19 EAP-Message の破棄 (Message-Authenticator 未添付)

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: received EAP-Message without Message-Authenticator (<id>)
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

受信した EAP-Message を含む RADIUS パケットに必須アトリビュートである Message-Authenticator 属性が添付されていなかったため、受信パケットを破棄したことを意味します。

【パラメタの意味】

<id>      アクセスユーザ名

### 1.23.20 アトリビュート作成失敗 (送信バッファオーバーフロー)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: attribute <attr_type> create failed. send buffer overflow
for aaa group <group_id> user id <id>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

RADIUS サーバからクライアントに送信するアクセスユーザのユーザ情報が大き過ぎるため、送信パケットを破棄したことを意味します。RADIUS サーバは 4096 バイト以上の認証結果をクライアントに通知できないため、アクセスユーザのユーザ情報に多数の経路情報を定義した場合などに、上記理由により送信パケットが破棄されることがあります。

【パラメタの意味】

<attr\_type>  
オーバーフローしたアトリビュートの属性値

<group\_id>  
AAA グループ ID

<id>      アクセスユーザ名

### 1.23.21 認証処理失敗 (メモリ枯渇)

【メッセージ】

```
aaad: cannot process due to no resource [mac=<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO



## 【意味】

メモリ不足のため、認証要求が無視されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<mac\_addr>

認証要求が無視された端末の MAC アドレス

### 1.23.22 未サポート EAP オプション受信

## 【メッセージ】

```
aaad: received option is not supported [option=<code>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

受信した EAP に未サポートのオプションが含まれていたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<code> 未サポートのオプションコード

### 1.23.23 認証アルゴリズム不一致

## 【メッセージ】

```
aaad: desired algorithm by supplicant is not supported [de-  
sired type=<algorithm>]
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

端末 (Supplicant) から本装置がサポートしていない認証アルゴリズムを要求されたために、認証が失敗したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<algorithm>

端末 (Supplicant) 側が要求したアルゴリズムコード

---

### 1.23.24 未サポートの packets 受信

#### 【メッセージ】

```
aaad: received unrecognized code packet [<code>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

未サポートパケットコードの EAP パケットを受信したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<code> 未サポートのパケットコード

### 1.23.25 パケットシーケンスエラー検出

#### 【メッセージ】

```
aaad: unexpectable message received [type=<type>, host=<mac_addr>]
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

パケットシーケンス異常を検出したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<type> パケットタイプ

<mac\_addr>

端末 (Supplicant) の MAC アドレス

### 1.23.26 メモリ枯渇による認証失敗

#### 【メッセージ】

```
aaad: cannot allocate memory to indicate about authentication result
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

メモリ枯渇により認証処理が失敗したことを示します。

### 1.23.27 RADIUS 認証取り消し

## 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication request failed for <id> on aaa
<group_id>: authentication canceled.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、認証依頼元が認証要求を取り消したことを示します。

## 【パラメタの意味】

<id>        アクセスユーザ名

<group\_id>  
            AAAグループ ID

### 1.23.28 RADIUS 認証サーバダウン

## 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius authentication server <number> on aaa
<group_id> dead.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

RADIUS 認証サーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<group\_id>  
            AAAグループ ID

<number>  
            認証サーバ定義番号

---

### 1.23.29 RADIUS 認証サーバ復旧

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius authentication server <number> on aaa
<group_id> alive.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS 認証サーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<group\_id>

AAAグループ ID

<number>

認証サーバ定義番号

### 1.23.30 RADIUS アカウンティングサーバダウン

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius accounting server <number> on aaa
<group_id> dead.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS アカウンティングサーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<group\_id>

AAAグループ ID

<number>

アカウンティングサーバ定義番号

### 1.23.31 RADIUS アカウンティングサーバ復旧

#### 【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius accounting server <number> on aaa
<group_id> alive.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

RADIUS アカウンティングサーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<group\_id>

AAAグループ ID

<number>

アカウンティングサーバ定義番号

---

## 1.24 USB メモリ関連のメッセージ

### 1.24.1 USB メモリの挿入

【メッセージ】

```
mountd: USB memory is inserted.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB メモリが挿入されたことを示します。

### 1.24.2 USB メモリの拔出

【メッセージ】

```
mountd: USB memory is ejected.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB メモリが拔出されたことを示します。

### 1.24.3 USB デバイス接続

【メッセージ】

```
usbd: USB Device Detected.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB デバイスが接続されたことを示します。

#### 1.24.4 USB デバイス切断

【メッセージ】

```
usbld: USB Device Disconnect Completed.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB デバイスが切断されたことを示します。

#### 1.24.5 USB VBUS 過電流発生

【メッセージ】

```
usbld: USB VBUS Over Current Occurred.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB で、VBUS 過電流が発生したことを示します。

#### 1.24.6 ファイルシステムの不正

【メッセージ】

```
mountd: file system on USB memory is broken. need format.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

USB メモリを挿入したがファイルシステムが異常であり、フォーマットが必要なことを示します。

---

### 1.24.7 I/O エラー

#### 【メッセージ】

```
mountd: I/O error on USB memory.  
cmdexec: I/O error on USB memory.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリのアクセス中に I/O エラーが発生したことを示します。

### 1.24.8 ファイルシステムの不整合

#### 【メッセージ】

```
mountd: file system on USB memory is broken.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリのアクセス中にファイルシステムの不整合を検出したことを示します。



## 1.25 USB マスストレージ制御関連のメッセージ

### 1.25.1 USB マスストレージクラスデバイスの認識成功

#### 【メッセージ】

```
usbh_storage: Mass storage device initializing complete.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリ (マスストレージクラスデバイス) の挿入検出時、挿入されたデバイスを正常なマスストレージクラスデバイスと認識したことを示します。

### 1.25.2 USB マスストレージクラスデバイスの認識失敗

#### 【メッセージ】

```
usbh_storage: Mass storage device initializing failed.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリ (マスストレージクラスデバイス) の挿入検出時、挿入されたデバイスを正常なマスストレージクラスデバイスと認識できなかったことを示します。

### 1.25.3 USB デバイス抜去待ち状態

#### 【メッセージ】

```
usbh_storage: Waiting for unplugging the USB device.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

USB メモリ (マスストレージクラスデバイス) の異常などを検出し、USB メモリの抜去待ち状態に入ったことを示します。

---

## 1.25.4 USB デバイスエラー発生

### 【メッセージ】

```
usbh_storage: Error occurred. : <error> at <state>.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

USB メモリ (マスタストレージクラスデバイス) の異常を検出したことを示します。

### 【パラメタの意味】

<error> エラー要因

<state> エラーが発生した時点での内部状態

## 1.25.5 USB デバイスクラス判定失敗

### 【メッセージ】

```
usbd: [usbh_strg] Device detection failed. : The inter-  
face should be storage class and bulk only type.
```

### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

### 【意味】

ストレージクラス・バルクオンリータイプ以外の USB デバイスを検出したことを示します。  
USB ポートには、USB メモリ以外の USB デバイスを接続することはできません。

## 1.26 無線 LAN 管理機能 - 管理監視機能のメッセージ

### 1.26.1 管理監視機能の起動

#### 【メッセージ】

```
nodemanagerd: nodemanagerd started.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

管理監視機能が起動したことを示します。

### 1.26.2 管理外無線 LAN アクセスポイントの自動削除

#### 【メッセージ】

```
nodemanagerd: Duplicated MAC <mac> detected. Delete an unman-  
aged AP <ap_num>:<ap_name>.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

稼働情報取得により検出された管理無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレスが、管理外無線 LAN アクセスポイントに登録されていた MAC アドレスと一致したため、管理外無線 LAN アクセスポイントの登録を削除したことを示します。

#### 【パラメタの意味】

<mac> 管理外無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<ap\_num>

管理外無線 LAN アクセスポイントの定義番号

<ap\_name>

管理外無線 LAN アクセスポイントの名前

### 1.26.3 管理機器の消失検知 ( LAN/WLAN )

#### 【メッセージ】

```
nodemanagerd: managed AP: <where> disap-  
peared: NODE:<nodenum>, Name:<nodename>
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

管理機器が消失したことを示します。

【パラメタの意味】

<where>

- LAN  
管理機器が LAN 上から消失した場合。
- WLAN <無線 LAN インタフェース定義番号>  
管理機器の無線 LAN インタフェースが無線 LAN 上から消失した場合。

<nodenum>

管理機器定義番号

<nodename>

管理機器名

#### 1.26.4 不明無線 LAN アクセスポイントの初回検知

【メッセージ】

```
nodemanagerd: unknown AP detected: MAC:<mac> SSID=<ssid>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

新たな不明無線 LAN アクセスポイントを検知したことを示します。

【パラメタの意味】

<mac> 不明無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<ssid> 不明無線 LAN アクセスポイントの SSID

#### 1.26.5 不明無線 LAN アクセスポイントの消失検知

【メッセージ】

```
nodemanagerd: unknown AP disappeared: MAC:<mac> SSID=<ssid>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

不明無線 LAN アクセスポイントの消失を検知したことを示します。

【パラメタの意味】

<mac> 不明無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレス

<ssid> 不明無線 LAN アクセスポイントの SSID

---

## 1.27 無線 LAN 管理機能 - 稼動情報収集機能のメッセージ

### 1.27.1 稼動情報収集機能の起動、停止

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod started.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

稼動情報収集機能が起動したことを示します。

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod stopped.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

稼動情報収集機能が停止したことを示します。

### 1.27.2 稼動情報収集機能の状態遷移

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod got into the suspended mode.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

稼動情報収集機能が、稼動状態からサスペンド状態に遷移したことを示します。

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod got out of the suspended mode.
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

稼働情報収集機能が、サスペンド状態から稼働状態に遷移したことを示します。

### 1.27.3 稼働情報収集機能の処理でエラーを検知

## 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod couldn't connect to node <number>:<name>(<address>).
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

稼働情報収集機能で<number>:<name>の管理機器に接続できなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>  
管理機器の定義番号  
<name> 管理機器の名前  
<address>  
管理機器の IP アドレス

## 【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod couldn't get information from node <number>:<name>(<address>).
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

稼働情報収集機能で<number>:<name>の稼働情報を取得できなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

<number>  
管理機器の定義番号  
<name> 管理機器の名前  
<address>  
管理機器の IP アドレス

---

【メッセージ】

```
nodemgr_infod: nodemanager_infod got invalid informa-  
tion from node <number>:<name>(<address>).
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

稼働情報収集機能で取得した<number>:<name>の稼働情報に誤りがあることを示します。  
管理機器が無線 LAN アクセスポイント以外の動作タイプに設定されている可能性があります。

【パラメタの意味】

<number>

管理機器の定義番号

<name> 管理機器の名前

<address>

管理機器の IP アドレス



## 1.28 無線 LAN 管理機能 - 機器監視機能のメッセージ

### 1.28.1 機器監視機能の起動、停止

【メッセージ】

```
nodemgr_land: nodemanager_land started.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

機器監視機能が起動したことを示します。

【メッセージ】

```
nodemgr_land: nodemanager_land stopped.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

機器監視機能が停止したことを示します。

### 1.28.2 機器監視機能の状態遷移

【メッセージ】

```
nodemgr_land: nodemanager_land got into the suspended mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

機器監視機能が、稼働状態からサスペンド状態に遷移したことを示します。

【メッセージ】

```
nodemgr_land: nodemanager_land got out of the suspended mode.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

機器監視機能が、サスペンド状態から稼働状態に遷移したことを示します。

## 1.29 無線 LAN 管理機能 - 無線監視機能のメッセージ

### 1.29.1 無線監視機能の起動、停止

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland started.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能が起動したことを示します。

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland stopped.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能が停止したことを示します。

### 1.29.2 無線監視機能の状態遷移

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland got into the suspended mode.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能が、稼働状態からサスペンド状態に遷移したことを示します。

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland got out of the suspended mode.
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能が、サスペンド状態から稼働状態に遷移したことを示します。

### 1.29.3 無線監視機能の処理でエラーを検知

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland couldn't connect to AP <ap_num>:<ap_name>(<address>).
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能で<ap\_num>:<ap\_name>の監視用無線 LAN アクセスポイントに接続できなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ap\_num>

監視用無線 LAN アクセスポイントの定義番号

<ap\_name>

監視用無線 LAN アクセスポイントの名前

<address>

監視用無線 LAN アクセスポイントの IP アドレス

【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland couldn't get information from AP <ap_num>:<ap_name>(<address>).
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

無線監視機能で<ap\_num>:<ap\_name>のスキャンレポートを取得できなかったことを示します。

## 【パラメタの意味】

**<ap\_num>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの定義番号

**<ap\_name>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの名前

**<address>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの IP アドレス

## 【メッセージ】

```
nodemgr_wland: nodemanager_wland got invalid informa-  
tion from AP <ap_num>:<ap_name>(<address>).
```

## 【プライオリティ】

LOG\_INFO

## 【意味】

無線監視機能で取得した<ap\_num>:<ap\_name>のスキャンレポートに誤りがあることを示します。  
管理機器が無線 LAN アクセスポイント以外の動作タイプに設定されている可能性があります。

## 【パラメタの意味】

**<ap\_num>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの定義番号

**<ap\_name>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの名前

**<address>**

監視用無線 LAN アクセスポイントの IP アドレス

---

## 1.30 無線 LAN 管理機能 - ログ出力機能のメッセージ

### 1.30.1 ログ出力機能の起動、停止

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_logd: nodemanager_logd started.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ログ出力機能が起動したことを示します。

#### 【メッセージ】

```
nodemgr_logd: nodemanager_logd stopped.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

ログ出力機能が停止したことを示します。

## 1.31 証明書関連機能のメッセージ

### 1.31.1 証明書関連情報定義矛盾

#### 【メッセージ】

```
pkid: my certificate <cert_number> is invalid.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

証明書関連情報定義反映時に、不正な自装置証明書が設定されていた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<cert\_number>**  
自装置証明書識別番号

#### 【メッセージ】

```
pkid: ca certificate <cert_number> is invalid.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

#### 【意味】

証明書関連情報定義反映時に、不正な認証局証明書が設定されていた場合に出力されます。

#### 【パラメタの意味】

**<cert\_number>**  
認証局証明書識別番号

#### 【メッセージ】

```
pkid: private key <key_number> is invalid.
```

#### 【プライオリティ】

LOG\_INFO

---

【意味】

証明書関連情報定義反映時に、不正な秘密鍵が設定されていた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<key\_number>

秘密鍵識別番号

【メッセージ】

```
pkid: certificate request <req_number> is invalid.
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

証明書関連情報定義反映時に、不正な証明書要求が設定されていた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<req\_number>

証明書要求識別番号



## 1.32 その他のメッセージ

### 1.32.1 システムリセットエラー

【メッセージ】

```
<name>: ERROR: system reset busy.
```

【プライオリティ】

LOG\_ERROR

【意味】

リセット処理を実施しようとしたが、ファーム更新中、構成定義の保存中、他スレッドでリセット処理中などにより、リセット処理ができなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<name> リセットを実施したプログラム

**scheduled**

スケジュールによるリセット

**telexec** telnet からのコマンドによるリセット

**sshexec** ssh からのコマンドによるリセット

### 1.32.2 動的定義反映実行

【メッセージ】

```
enabled: system configuration restarted
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

動的定義反映が実行されたことを示します。

### 1.32.3 重複メッセージの省略

【メッセージ】

```
same message repeated <num> times
```

---

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

同じメッセージが繰り返されたので表示を省略したことを示します。

【パラメタの意味】

<num> 繰り返された回数

### 1.32.4 スケジュール機能による実行

【メッセージ】

```
scheduled: schedule command "<command>" executed
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

スケジュール機能によりコマンドが実行されたことを示します。

【パラメタの意味】

<command>  
実行されたコマンド

### 1.32.5 コマンド実行履歴

【メッセージ】

```
<name>: command "<command>" executed by <user>
```

【プライオリティ】

LOG\_INFO

【意味】

コマンドが実行されたことを示します。

## 【パラメタの意味】

<name> コマンドを実行したプログラム

- telnetd** telnet でコマンドを実行した
- sshlogin** ssh でコマンドを実行した
- logon** コンソールでコマンドを実行した

<command>  
実行されたコマンド

<user> コマンドを実行したユーザ名

### 1.33 無線 LAN 状態コード一覧

状態コード	意味
0	成功
1	その他のエラー
2-9	予約番号
10	Capability Informationで要求されたすべてのcapabilityがサポートできない
11	アソシエーションしていることが確認できないため再アソシエーションが拒否された
12	この標準の範囲外の理由によりアソシエーションが拒否された
13	STAが指定された認証アルゴリズムをサポートしていない
14	期待していないシーケンス番号の認証フレームを受信した
15	challenge failureにより認証が拒否された
16	認証シーケンスでのフレーム待ちタイムアウトにより認証が拒否された
17	アクセスポイントが接続してきたSTAを制御できないためアソシエーションが拒否された
18	STAがBSSBasicRateSetパラメタ内のすべてのdata rateをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
19	STAがshort preamble optionをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
20	STAがPBCC modulation optionをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
21	STAがChannel Agility optionをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
22	Spectrum Management capabilityが要求されたためアソシエーションが拒否された
23	Power Capability elementの情報が許容できないためアソシエーションが拒否された
24	Supported Channels elementの情報が許容できないためアソシエーションが拒否された
25	STAがShort Slot Timeオプションをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
26	STAがDSSS-OFDMオプションをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
27	STAがHT機能をサポートしていないためアソシエーションが拒否された
28-31	予約番号
32	QoS関連の不定のエラー
33	QoSの十分な帯域を確保できないためアソシエーションが拒否された
34	使用中チャンネルの過剰なフレーム損失率および(または)劣悪な条件によりアソシエーションが拒否された
35	STAがQoSをサポートしていないためアソシエーションが拒否された
36	予約番号
37	要求が断られた
38	パラメタに不当な値が含まれているために要求が成功しなかった
39	要求が信用されなかったためにTSが作成されなかった
40	不当な要求により切断された
41	Group Cipherが許容できない
42	Pairwise Cipherが許容できない
43	不当なAKMP(Authentication and Key Management Protocol)が指定された
44	未サポートRSNバージョンが指定された
45	許容できないRSN Capabilityにより切断された
46	セキュリティポリシーにより暗号化アルゴリズムが拒否された
47	TSが作成されなかった
48	ポリシーによりBSS内のDirect linkが許容されていない
49	STAがBSS内に存在していない
50	STAがQoSに対応していない
51	Listen Intervalの値が大きすぎるためアソシエーションが拒否された
52-65535	予約番号

## 1.34 無線 LAN 理由コード一覧

理由コード	意味
0	予約番号
1	その他のエラー
2	事前認証が無効となっていた
3	IBSSまたはESSモードでSTAとの認証が解除された
4	同期が外れたためにアソシエーションが解除された
5	アクセスポイントがSTAの制御ができない状態に陥ったためにアソシエーションが解除された
6	Class 2のフレームを認証されていないSTAから受信した
7	Class 3のフレームをアソシエーションしていないSTAから受信した
8	BSSモードでSTAとのアソシエーションが解除された
9	認証完了前のSTAがアソシエーション要求した
10	Power Capabilityが許容できないためにアソシエーションが解除された
11	Supported Channelsが許容できないためにアソシエーションが解除された
12	予約番号
13	不当な要求により切断された
14	MIC Failureにより切断された
15	4-Way Handshake(PTK鍵交換)中にタイムアウトが発生した
16	Group Key Handshake(GTK鍵交換)中にタイムアウトが発生した
17	4-Way Handshakeで通知された情報がアソシエーション時に通知された情報と異なっていた
18	Group Cipherが許容できない
19	Pairwise Cipherが許容できない
20	不当なAKMP(Authentication and Key Management Protocol)が指定された
21	未サポートRSNバージョンが指定された
22	許容できないRSN Capabilityにより切断された
23	IEEE802.1X認証が失敗した
24	セキュリティポリシーにより暗号化アルゴリズムが拒否された
25-31	予約番号
32	QoSに関連した理由によりアソシエーションが解除された
33	QoSの十分な帯域を確保できないためにアソシエーションが解除された
34	ACKが必要であるが受信されていない多くのフレームがあるためにアソシエーションが解除された
35	STAがTXOP(Transmission Opportunity)の制限以上の送信を行ったためアソシエーションが解除された
36	BSSから離脱、または再起動することによりSTAから切断を要求された
37	指定された方式を使用しないことによりSTAから切断を要求された
38	セットアップが必要な方式のフレームを受信したことによりSTAから切断を要求された
39	タイムアウトによりSTAから切断を要求された
45	STAが要求された暗号化アルゴリズムをサポートしていない
46-65535	予約番号

---

## SR-M メッセージ集

P3NK-4162-03Z0

発行日 2014年8月

発行責任 富士通株式会社

---

- 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
- 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、弊社はその責を負いません。